

(0732300002-0)

令和 7 年度 施工

工 事 () 設 計 書

工 事 場 所

鳥取市 福部町細川 地内

工 事 名

福部町細川地内配水管移設工事

工 期

着 工 令 和 年 月 日

完 成 令 和 年 月 日

鳥取市水道局

変更設計金額

工事金

円

元設計金額

< 理由 >

鳥取県鳥取県土整備事務所河川砂防課施行、塩見川広域河川改修工事に伴う配水管移設工事

< 概要 >

(移設)

新設配水管 HPPE ϕ 100 L= 46.2m移設仕切弁 HPPE ϕ 100 1基

(仮設)

仮設配水管 HPPE ϕ 75 L= 9.9m仮設配水管 HPPE ϕ 100 L= 15.1m仮設仕切弁 HPPE ϕ 75 1基

(撤去)

廃止配水管 DIP. T ϕ 75 L= 6.4m廃止配水管 DIP. T ϕ 100 L= 38.5m

積 算 情 報 表

(0732300002-0)

P. 4

項 目	内 容	項 目	内 容
積算区分	実施		
変更回数	当初		
積算基準 ^ハ ター	47:令和6年度厚労省基準(R6.7適用) (消費税10%)		
設計年度	令和07年度		
単価適用地区	05 福部町		
単価適用日付	令和07年03月15日 (32)		
適用率	01 開削工事及び小口径推進工事等		
前払金支出割合区分	35%を超え40%以下		
共通仮設費補正	一般交通影響あり②		
週休2日補正	1:4週8休以上		
(週休2日)交替制工事	なし		
(週休2日)共通仮設費係数	1.04		
(週休2日)現場管理費係数	1.06		
(週休2日)機械経費係数	1.04		
(週休2日)労務単価係数	1.05		
(週休2日)市場単価係数	適用する		
現場環境改善費	計上しない		
現場環境改善費地域			
現場管理地域補正	一般交通影響あり②		
熱中症対策補正	なし		
契約保証費率	金銭的保証		
豪雪補正	補正有		

本 工 事 内 訳 表

費目	工種	種別	細別	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
	直接工事費				式	1			
	共通仮設費				式	1			
		対象外費			式	1			
			現場発生品		式	1			
			管材費		式	1			
		処分費等			式	1			
		処分費等対象額			式	1			
		処分費等(3%超過分)			式	1			
		対象額			式	1			
		率計算分			式	1			

本 工 事 内 訳 表

費目	工種	種別	細別	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
		技術管理費			式	1			第4号内訳書
	純工事費				式	1			
	現場管理費				式	1			
		対象外費			式	1			
		対象額			式	1			
		率計算分			式	1			
	工事原価				式	1			
	一般管理費等				式	1			
		一般管理費			式	1			
			対象額		式	1			

本 工 事 内 訳 表

費目	工種	種別	細別	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
			率計算分		式	1			
		契約保証費			式	1			
	工事価格				式	1			
		消費税等相当額			式	1			
	本工事費				式	1			

本 工 事 内 訳 表

費目	工種	種別	細別	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
	配水管布設工			HPPE φ100	式	1			第1号内訳書
	配水管仮設工			HPPE φ75, φ100	式	1			第2号内訳書
	廃止管撤去工			DIP φ75, 100	式	1			第3号内訳書
	合計								

第1号の1		配水管布設工 1式当たり内訳書					HPPE φ100	
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要	
材 料	小 計	式	1					
水道配水用ポリエチレン管	受口付 HPPE φ100×5000	本	7				(JWWA K 144), 管材費	
水道配水用ポリエチレン管 甲切管	HPPE φ100	本	2				(JWWA K 144), 管材費	
水道配水用ポリエチレン管 乙切管	HPPE φ100	本	2				(JWWA K 144), 管材費	
片受Sベンド	HPPE H=300 φ100	個	1				(JWWA K 145), 管材費	
片受ベンド	HPPE φ100×90°	個	1				(JWWA K 145), 管材費	
両受ベンド	HPPE φ100×90°	個	2				(JWWA K 145), 管材費	
ソフトシール弁(両挿し口付)	7.5K HPPE用 φ100	基	1				管材費	
PCジョイント	HPPE×DIP φ100	個	1				インコア, 付属品含む, 管材費	
布 設	小 計	式	1					

第1号の2		配水管布設工 1式当たり内訳書					HPPE φ100	
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要	
ポリエチレン管据付工	呼び径100mm 融着接合	m	46.2				第6号単価表	
管明示テープ工 (ポリエチレン管)	HPPE φ100	m	46.2				第7号単価表	
管明示シート工		m	46.2				第8号単価表	
ポリエチレン管継手工	呼び径100mm 融着継手	口	15				第9号単価表	
ポリエチレン管切断工	呼び径100mm	口	4				第10号単価表	
仕切弁 バックライ弁設置(人力)(縦・横型)	吊込み据付 呼び径100mm	基	1				第11号単価表	
PE挿し口付ソフトシール弁被覆工	呼び径100mm	箇所	1				第12号単価表	
仕切弁ボックス設置工	ソフトシール弁φ100 土被りH=1200 φ350鉄蓋, 150A, 100B, 300B×2	箇所	1				第1号単価表, 鉄蓋, ボックス材料含む 基礎碎石ハック材規格排対2次 山積0.28m ³	
铸铁管切断工	エンジンカッター使用 呼び径100mm	口	1				第13号単価表	
既設铸铁管切断工	撤去管 (エンジンカッター使用) ダクタイル铸铁管(FCD) 呼び径100mm	口	1				第14号単価表	

第1号の3		配水管布設工 1式当たり内訳書					HPPE φ100	
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要	
継手工	ドレッカー型ジョイント(特殊) 呼び径100mm	箇所	1				第15号単価表	
土 工	小 計	式	1					
舗装版切断	アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	m	180				第16号単価表	
バックホウによる舗装版直接掘削・積込	舗装厚0cm超え10cm以下 バックホウ 排対2次 山積0.28m3(平積0.2m3)	m ²	67				第17号単価表	
アスファルト塊処理	BH山積0.28m3 タンプ2t積 DID区間無し 良好 運搬距離9.2km	m3	3				第18号単価表	
再資源化施設受入費	アスファルト塊(切削,掘削) 岩美町浦富	t	6				処分費,	
バックホウ掘削積込	排対2次 山積0.28m3(平積0.2m3)	m3	60				第19号単価表	
管路埋戻(機械埋戻バックホウ)	タンプ締固め 購入土(山土 CBR≥12) バックホウ 排対2次 山積0.28m3(平積0.2m3)	m3	5				第20号単価表	
管路埋戻(機械埋戻バックホウ)	タンプ締固め 在来土 バックホウ 排対2次 山積0.28m3(平積0.2m3)	m3	40				第21号単価表	
発生土処理	BH山積0.28m3 タンプ2t積 DID区間無し 良好 運搬距離1.2km	m3	10				第22号単価表	

第1号の4

配水管布設工 1式当たり内訳書

HPPE φ100

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
建設残土処分料	地山 福部町栗谷	m ³	10				
路盤工	クラッシャーラン C-30 施工幅1.8m未満 t=0.1m(1層)	m ²	33				第23号単価表
路盤工	粒度調整碎石 M-30 施工幅1.8m未満 t=0.12m(1層)	m ²	33				第24号単価表
アスファルト舗装(人力)	車道・路肩部 再生密粒度アスコン(13) 舗装厚30mm 瀝青材散布なし	m ²	33				第25号単価表
不陸整正工	施工幅1.8m未満 補足材無し	m ²	34				第26号単価表
表層(車道・路肩部)	平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚50mm	m ²	34				第27号単価表
交通整理員(交通誘導員B)	昼間勤務	人・日	48				第28号単価表
合 計		式	1				

第2号の1		配水管仮設工 1式当たり内訳書					HPPE φ75, φ100	
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要	
材 料	小 計	式	1					
水道配水用ポリエチレン管	受口付 HPPE φ100×5000	本	1				(JWWA K 144), 管材費	
水道配水用ポリエチレン管 甲切管	HPPE φ100	本	2				(JWWA K 144), 管材費	
水道配水用ポリエチレン管 乙切管	HPPE φ100	本	3				(JWWA K 144), 管材費	
両受Sベンド	HPPE H=600 φ100	個	1				(JWWA K 145), 管材費	
両受チーズ	HPPE φ100×φ100	個	2				(JWWA K 145), 管材費	
レデューサ(スゴット継手)	HPPE φ100×φ75	個	1				(JWWA K 145), 管材費	
PCジョイント	HPPE×DIP φ100	個	4				インコア, 付属品含む, 管材費	
水道配水用ポリエチレン管	受口付 HPPE φ75×5000	本	1				(JWWA K 144), 管材費	
水道配水用ポリエチレン管 甲切管	HPPE φ75	本	1				(JWWA K 144), 管材費	

第2号の2		配水管仮設工 1式当たり内訳書				HPPE φ75, φ100	
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
水道配水用ポリエチレン管 乙切管	HPPE φ75	本	1				(JWWA K 144), 管材費
EFソケット	HPPE φ75	個	1				(JWWA K 145), 管材費
片受ベンド	HPPE φ75×45°	個	1				(JWWA K 145), 管材費
両受ベンド	HPPE φ75×45°	個	1				(JWWA K 145), 管材費
ソフトシール弁(両挿し口付)	7.5K HPPE用 φ75	基	1				管材費
メカニカル異種管継手	配ホリ×VP(鋼管)用 φ75	個	1				離脱防止付, 内外面粉体塗装, FCD製, 管材費
帽	K形 φ100	個	1				本体のみ, 管材費
特殊押輪	K形 φ100	個	1				ボルト(FCD)リング含, ゴム輪協加盟品 半周タイプ, 管材費
布 設	小 計	式	1				
ポリエチレン管据付工	呼び径100mm 融着接合	m	15.1				第6号単価表

第2号の3		配水管仮設工 1式当たり内訳書					HPPE φ75, φ100	
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要	
管明示シート工		m	15.1				第8号単価表	
ホ°ポリエチレン管継手工	(2口当り) 呼び径100mm 融着継手	箇所	2				第29号単価表	
ホ°ポリエチレン管継手工	呼び径100mm 融着継手	口	5				第9号単価表	
ホ°ポリエチレン管切断工	呼び径100mm	口	4				第10号単価表	
铸铁管切断工	エンジンカッター使用 呼び径100mm	口	5				第13号単価表	
既設铸铁管切断工	撤去管 (エンジンカッター使用) ダクタイル铸铁管(FCD) 呼び径100mm	口	1				第14号単価表	
継手工	トレッカー型ジョイント(特殊) 呼び径100mm	箇所	4				第15号単価表	
ホ°ポリエチレン管据付工	呼び径75mm 融着接合	m	9.9				第30号単価表	
管明示シート工		m	9.9				第8号単価表	
ホ°ポリエチレン管継手工	(2口当り) 呼び径75mm 融着継手	箇所	1				第31号単価表	

第2号の4		配水管仮設工 1式当たり内訳書					HPPE φ75, φ100	
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要	
ポリエチレン管継手工	呼び径75mm 融着継手	口	5				第32号単価表	
小口径管切断	鋼管 呼び径80mm	箇所	1				第33号単価表	
鋼管切断工	撤去管 STW370 呼び径80mm	口	1				第34号単価表	
継手工	ドレサー型ジョイント(特殊) 呼び径75mm以下	箇所	1				第35号単価表	
仕切弁バタフライ弁設置(人力) (縦・横型)	吊込み据付 呼び径75mm	基	1				第36号単価表	
PE挿し口付ソフトシール 弁被覆工	呼び径75mm	箇所	1				第37号単価表	
仕切弁ボックス設置工	ソフトシール弁φ75 土被りH=700 φ250鉄蓋, 150A, 200B	箇所	1				第2号単価表, 鉄蓋, ボックス材料含む 基礎碎石ハ ック材規格排対2次 山積0.28m3	
管末工	φ50 (PP)	箇所	1				第3号単価表	
土工	小 計	式	1					
舗装版切断	アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚15cm以下	m	95				第16号単価表	

第2号の5		配水管仮設工 1式当たり内訳書					HPPE φ75, φ100	
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要	
バックホによる舗装版直接掘削・積込	舗装厚0cm超え10cm以下 バックホ 排対2次 山積0.28m ³ (平積0.2m ³)	m ²	38				第17号単価表	
アスファルト塊処理	BH山積0.28m ³ タンク 2t積 DID区間無し 良好 運搬距離9.2km	m ³	1				第18号単価表	
再資源化施設受入費	アスファルト塊(切削, 掘削) 岩美町浦富	t	3				処分費,	
バックホ掘削積込	排対2次 山積0.28m ³ (平積0.2m ³)	m ³	10				第19号単価表	
管路埋戻(機械埋戻バックホ)	タンク 締固め 購入土 (山土 CBR≧12) バックホ 排対2次 山積0.28m ³ (平積0.2m ³)	m ³	6				第20号単価表	
管路埋戻(機械埋戻バックホ)	タンク 締固め 在来土 バックホ 排対2次 山積0.28m ³ (平積0.2m ³)	m ³	3				第21号単価表	
発生土処理	BH山積0.28m ³ タンク 2t積 DID区間無し 良好 運搬距離1.2km	m ³	9				第22号単価表	
建設残土処分料	地山 福部町栗谷	m ³	9				処分費	
路盤工	クラッシュラン C-30 施工幅1.8m未満 t=0.1m(1層)	m ²	7				第23号単価表	
路盤工	粒度調整碎石 M-30 施工幅1.8m未満 t=0.12m(1層)	m ²	7				第24号単価表	

第2号の6		配水管仮設工 1式当たり内訳書					HPPE φ75, φ100	
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要	
路盤工	クラッシャーラン C-30 施工幅1.8m未満 t=0.1m(1層)	m ²	5				第23号単価表	
アスファルト舗装(人力)	車道・路肩部 再生密粒度アスコン(13) 舗装厚30mm 瀝青材散布なし	m ²	7				第25号単価表	
アスファルト舗装(人力)	歩道部 再生密粒度アスコン(13) 舗装厚30mm 瀝青材散布なし	m ²	5				第38号単価表	
不陸整正工	施工幅1.8m未満 補足材無し	m ²	26				第26号単価表	
表層(車道・路肩部)	平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚50mm	m ²	16				第27号単価表	
表層(歩道部)	平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下) 1層当り平均仕上厚30mm	m ²	10				第39号単価表	
合 計		式	1					

第3号

廃止管撤去工 1式当たり内訳書

DIP φ75,100

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
撤 去	小 計	式	1				
既設鋳鉄管吊上げ積込み(機械力)	呼び径100mm	m	38.5				第40号単価表
既設鋳鉄管吊上げ積込み(機械力)	呼び径75mm以下	m	6.4				第41号単価表
スクラップ	鋳鉄管	t	0.81				[全部×]現場発生品等・経費込費用
現場発生品及び支給品運搬	片道運搬距離 8.9km 平均積載質量 0.81t/回	回	1				第42号単価表
合 計		式	1				

第1号		仕切弁ボックス設置工 1箇所当たり単価表					ソフトシル弁φ100 土被りH=1200 φ350鉄蓋, 150A, 100B, 300B×2 鉄蓋φ100材料含む 基礎碎石バックホリ規格排対2次 山積0.28m3	
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要	
普通作業員		人	0.18				4週8休	
仕切弁・消火栓ボックス基礎碎石工	タンパ締固め 再生クラッシャーラン RC-40 バックホリ 排対2次 山積0.28m3	m2	0.28				第45号単価表	
仕切弁用鉄蓋	鳥取市承認型 円形2号(φ350)	個	1				適用荷重T25	
仕切弁用下箱	レジコン製(市承認型) 円形2号(φ350×150 A)	個	1					
仕切弁用下箱	レジコン製(市承認型) 円形2号(φ350×100 B)	個	1					
仕切弁用下箱	レジコン製(市承認型) 円形2号(φ350×300 B)	個	2					
仕切弁用下板スラブ	コンクリート製(市承認型) 厚さ6cm SS型	個	1				円形2号(φ350)	
合 計		箇所	1					
仕切弁種別 土被り	A = 04 ソフトシル弁φ100 B = 13 土被りH=1200			基礎碎石バックホリ規格D = 16	排対2次 山積0.28m3			

第2号

仕切弁ボックス設置工 1箇所当たり単価表

ソトシル弁φ75 土被りH=700
φ250鉄蓋, 150A, 200B
鉄蓋φ75材料含む基礎碎石バックホリ規格排対2次 山積0.28m3

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
普通作業員		人	0.09				4週8休
仕切弁・消火栓ボックス基礎碎石工	ソトシル締固め 再生クラッシャーラン RC-40 バックホリ 排対2次 山積0.28m3	m2	0.2				第45号単価表
仕切弁用鉄蓋	鳥取市承認型 円形1号(φ250)	個	1				適用荷重T25
仕切弁用下箱	レジコン製(市承認型) 円形1号(φ250×150A)	個	1				
仕切弁用下箱	レジコン製(市承認型) 円形1号(φ250×200B)	個	1				
仕切弁用下板スラブ	コンクリート製(市承認型) 厚さ6cm SS型	個	1				円形1号(φ250)
合 計		箇所	1				
仕切弁種別 土被り	A = 03 ソトシル弁φ75 B = 03 土被りH=700						基礎碎石バックホリ規格D=16 排対2次 山積0.28m3

第3号の1

管末工 1箇所当たり単価表

φ50 (PP)

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
両ネジニップル	φ50	個	1				管材費
コア一体形メーター用ソケット	PP φ50	個	1				管材費
ポリエチレン管	(1種) φ50	m	1.1				(JIS K 6762), 管材費
コア一体形エルボ	PP φ50×90°	個	2				管材費
おねじ付ソケット (コア一体型)	PP φ50	個	1				管材費
青銅製仕切弁 (めねじ)	φ50	基	1				管材費
メタル入り バルブソケットⅡ形	HI φ50	個	1				管材費
硬質塩化ビニル管	HI φ50	m	1.2				(JIS K 6742), 管材費
エルボ	HI φ50	個	1				管材費
継手工	ネジ 呼び径50mm	口	4				第56号単価表

第3号の2

管末工 1箇所当たり単価表

φ50 (PP)

名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
ポリエチレン管据付工	呼び径50mm	m	1.1				第57号単価表
ポリエチレン管継手工	呼び径50mm	口	6				第58号単価表
ポリエチレン管切断工	呼び径50mm	口	3				第59号単価表
硬質塩化ビニル管据付工	呼び径50mm	m	1.2				第60号単価表
TS継手工	1口当たり 呼び径50mm	口	3				第61号単価表
硬質塩化ビニル管切断工	呼び径50mm	口	2				第62号単価表
保温チューブ	(ノリ付 厚10mm) φ50	本	0.25				L = 2.0m
据付工	弁 呼び径50mm	箇所	1				第63号単価表, ネジ継手2口含む
仕切弁ボックス設置工	青銅製仕切弁φ25~50 土被りH=600 φ200鉄蓋, 150A, 200B	箇所	1				第4号単価表, 鉄蓋, ボックス材料含む 基礎碎石ハックホリ規格排対2次 山積0.28m ³
仕切弁ボックス設置工	管末 吐水口 φ200鉄蓋, 150A	箇所	1				第5号単価表, 鉄蓋, ボックス材料含む 基礎碎石ハックホリ規格排対2次 山積0.28m ³

第4号		仕切弁ボックス設置工 1箇所当たり単価表						青銅製仕切弁φ25~50 土被りH=600 φ200鉄蓋, 150A, 200B 鉄蓋φ材料含む基礎碎石バックホリ規格排対2次 山積0.28m3	
名 称	規 格	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要		
普通作業員		人	0.09				4週8休		
仕切弁・消火栓ボックス基礎碎石工	バックホリ 締固め 再生クラッシャーラン RC-40 排対2次 山積0.28m3	m2	0.13				第45号単価表		
仕切弁用鉄蓋	鳥取市承認型 円形1号(φ200)	個	1				適用荷重T25		
仕切弁用下箱	レジコン製(市承認型) 円形1号(φ200×150A)	個	1						
仕切弁用下箱	レジコン製(市承認型) 円形1号(φ200×200B)	個	1						
仕切弁用下板	コンクリート製(市承認型) 厚さ6cm	個	1				円形1号(φ200)		
合 計		箇所	1						
仕切弁種別 土被り	A = 01 青銅製仕切弁φ25~50 B = 01 土被りH=600			基礎碎石バックホリ規格D = 16	排対2次	山積0.28m3			

第5号		仕切弁ボックス設置工 1箇所当たり単価表						管末 吐水口 φ200鉄蓋, 150A 鉄蓋、材料含む基礎碎石ハックホリ規格排対2次 山積0.28m3	
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要		
普通作業員		人	0.08				4週8休		
仕切弁・消火栓ボックス基礎碎石工	タンパ 締固め 再生クラッシャーラン RC-40 ハックホリ 排対2次 山積0.28m3	m2	0.13				第45号単価表		
仕切弁用鉄蓋	鳥取市承認型 円形1号 (φ200)	個	1				適用荷重T25		
仕切弁用下箱	レジコン製 (市承認型) 円形1号 (φ200×150 A)	個	1						
仕切弁用下板	コンクリート製 (市承認型) 厚さ6cm	個	1				円形1号 (φ200)		
合 計		箇所	1						
仕切弁種別 土被り	A = 15 管末 B = 16 吐水口			基礎碎石ハックホリ規格D = 16	排対2次 山積0.28m3				

設計数量計算書【起工】

福部町細川地内配水管移設工事

配水管移設工

舗装版 切断工

規格	計算式	数量 (m)	備考
As t=150以下	7.8m ×2 + 0.6m ×1	16.20	A箇所 車道
	46.4m ×2 + 0.6m ×3	94.60	車道 撤去工
	8.1m ×2 + 1.2m ×2	18.60	本復旧 A箇所 車道
	20.5m ×2 + 1.2m ×4	45.80	本復旧 車道 撤去工(地盤改良範囲を除く)
	合計	175.20	
		180	設計値

舗装版 取り壊し積み込み工

規格	計算式	数量 (m2)	備考
As t=30 機械力	7.8m × 0.6m	4.68	A箇所 車道
	46.4m × 0.6m	27.84	車道 撤去工 仮復旧分
	小計	32.52	
As t=50 機械力	8.1m × 1.2m	9.72	本復旧 A箇所 車道
	20.5m × 1.2m	24.60	本復旧 車道 撤去工(地盤改良範囲を除く)
	小計	34.32	
	合計	66.84	
		67	設計値

再資源化施設運搬・受入費(As 岩美町浦富L=9.2km DID: なし)

規格	計算式	数量	備考
As t=30	32.52m2 × 0.03m	0.98	仮復旧分
	小計	0.98	
As t=50	34.32m2 × 0.05m	1.72	
	小計	1.72	
	合計	2.70	
		3	(m3) 設計値
	0.98m3 × 2.20t/m3 =2.16t	2.16	(t) 設計値
	1.72m3 × 2.35t/m3 =4.04t	4.04	(t) 設計値
	合計	6.20	
		6	(t) 設計値

管路掘削(機械)

規格	計算式	数量 (m ³)	備考
土砂	7.8m × (0.6m × 1.27m - 0.01m ²)	5.87	A箇所 車道 φ100 H=1200 本設
	46.4m × (0.6m × 1.27m - 0.01m ²)	34.89	車道 撤去工 H=1200
	7.8m × 0.6m × 0.02m	0.09	すきとり A箇所 車道 φ100
	19.5m × 0.6m × 0.02m	0.23	すきとり 車道 撤去工(地盤改良範囲を除く)
	小計	41.08	
軽量材	38.9m × 0.6m × 0.67m	15.64	B箇所 仮道 φ100 H=600 本設
	小計	15.64	
	合計	56.72	
		60	設計値

管路埋戻(機械)

規格	計算式	数量 (m ³)	備考
購入土 (真砂土)	7.8m × (0.6m × 1.07m - 0.01m ²)	4.93	A箇所 車道 φ100 H=1200 本設
	合計	4.93	
		5	設計値
発生土 (在来土)	46.4m × 0.6m × 1.07m	29.79	車道 撤去工 H=1200
	小計	29.79	
発生土 (軽量材)	38.9m × (0.6m × 0.47m - 0.01m ²)	10.58	B箇所 仮道 φ100 H=600 本設
	小計	10.58	
	合計	40.37	
		40	設計値

発生土処理 福部町栗谷 L=1.2m DID: なし)

規格	計算式	数量 (m ³)	備考
土砂	41.08m ³ - 29.79m ³	11.29	
	合計	11.29	
		10	設計値

路盤工

規格	計算式	数量 (m ²)	備考
C-30 t=100 下層	7.8m × 0.6m	4.68	A箇所 車道
	46.4m × 0.6m	27.84	車道 撤去工
	合計	32.52	
		33	設計値
M-30 t=120 上層	7.8m × 0.6m	4.68	A箇所 車道
	46.4m × 0.6m	27.84	車道 撤去工
	合計	32.52	
		33	設計値

仮舗装工

規格	計算式	数量 (m ²)	備考
As t=30 車道 再生密粒度As(13)	7.8m × 0.6m	4.68	A箇所 車道
	46.4m × 0.6m	27.84	車道 撤去工
	合計	32.52	
		33	設計値

不陸整正工

規格	単位数	数量 (m ²)	備考
市道 W=1.8m 未満	8.1m × 1.2m	9.72	本復旧 A箇所 車道
	20.5m × 1.2m	24.60	本復旧 車道 撤去工(地盤改良範囲を除く)
	合計	34.32	
		34	設計値

舗装工

規格	単位数	数量 (m ²)	備考
As t=50 車道 再生粗粒度As(20)	8.1m × 1.2m	9.72	本復旧 A箇所 車道
	20.5m × 1.2m	24.60	本復旧 車道 撤去工(地盤改良範囲を除く)
	合計	34.32	
		34	設計値

設計数量計算書【起工】

福部町細川地内配水管移設工事

配水管仮設工

舗装版 切断工

規格	計算式	数量 (m)	備考
As t=150以下	6.0m ×2 + 0.6m ×1	12.60	B箇所 車道
	7.8m ×2 + 0.6m ×2	16.80	B箇所 歩道
	4.7m ×2 + 0.6m ×2	10.60	A箇所 車道
	1.0m ×2 + 0.6m ×2	3.20	車道 管末工
	6.3m ×2 + 1.2m ×1	13.80	本復旧 B箇所 車道
	8.4m ×2 + 1.2m ×2	19.20	本復旧 B箇所 歩道
	5.3m ×2 + 1.2m ×2	13.00	本復旧 A箇所 車道
	1.6m ×2 + 1.2m ×2	5.60	本復旧 車道 管末工
	合計	94.80	
		95	設計値

舗装版 取り壊し積み込み工

規格	計算式	数量 (m ²)	備考
As t=30 機械力	8.4m × 1.2m	10.08	B箇所 歩道
	6.0m × 0.6m	3.60	B箇所 車道 仮復旧分
	7.8m × 0.6m	4.68	B箇所 歩道 仮復旧分
	4.7m × 0.6m	2.82	A箇所 車道 仮復旧分
	1.0m × 0.6m	0.60	車道 管末工 仮復旧分
		小計	21.78
As t=50 機械力	6.3m × 1.2m	7.56	B箇所 車道
	5.3m × 1.2m	6.36	A箇所 車道
	1.6m × 1.2m	1.92	車道 管末工
		小計	15.84
	合計	37.62	
		38	設計値

再資源化施設運搬・受入費 (As 岩美町浦富L=9.2km DID: なし)

規格	計算式	数量	備考
As t=30	21.78m ² × 0.03m	0.65	歩道部分、仮復旧分(歩道部分、車道部分)
		小計	0.65
As t=50	15.84m ² × 0.05m	0.79	車道部分
		小計	0.79
	合計	1.44	
		1	(m ³) 設計値
	0.65m ³ × 2.20t/m ³ =1.43t	1.43	(t) 設計値
	0.79m ³ × 2.35t/m ³ =1.86t	1.86	(t) 設計値
	合計	3.29	
		3	(t) 設計値

管路掘削(機械)

規格	計算式	数量 (m ³)	備考
土砂	6.0m × 0.6m × 0.29m	1.04	B箇所 車道 φ75 H=250
	4.4m × 0.6m × 0.66m	1.74	B箇所 歩道 φ75 H=600
	3.4m × 0.6m × 0.69m	1.41	B箇所 歩道 φ100 H=600
	4.7m × (0.6m × 1.27m - 0.01m ²)	3.53	A箇所 車道 φ100 H=1200
	1.0m × (0.6m × 1.27m - 0.01m ²)	0.75	車道 管末工
	6.0m × 0.6m × 0.02m	0.07	すきとり B箇所 車道 φ75 H=250
	4.4m × 0.6m × 0.02m	0.05	すきとり B箇所 歩道 φ75 H=600
	3.4m × 0.6m × 0.02m	0.04	すきとり B箇所 歩道 φ100 H=600
	4.7m × 0.6m × 0.02m	0.06	すきとり A箇所 車道 φ100 H=1200
	1.0m × 0.6m × 0.02m	0.01	すきとり 車道 管末工
	小計	8.70	
軽量材	9.0m × 0.6m × 0.62m	3.35	A箇所 仮道 φ100 H=500
		小計	3.35
	合計	12.05	
		10	設計値

管路埋戻(機械)

規格	計算式	数量 (m ³)	備考
購入土 (真砂土)	6.0m × (0.6m × 0.09m - 0.01m ²)	0.26	B箇所 車道 φ75 H=250
	4.4m × (0.6m × 0.56m - 0.01m ²)	1.43	B箇所 歩道 φ75 H=600
	3.4m × (0.6m × 0.59m - 0.01m ²)	1.17	B箇所 歩道 φ100 H=600
	4.7m × (0.6m × 1.07m - 0.01m ²)	2.97	A箇所 車道 φ100 H=1200
	1.0m × 0.6m × 1.07m	0.64	車道 管末工
		合計	6.47
		6	設計値
在来土 (軽量材)	9.0m × (0.6m × 0.62m - 0.01m ²)	3.26	A箇所 仮道 φ100 H=500
		合計	3.26
			3

発生土処理 福部町栗谷 L=1.2m DID: なし)

規格	計算式	数量 (m ³)	備考
土砂	8.70m ³	8.70	
		合計	8.70
			9

路盤工

規格	計算式	数量 (m ²)	備考
C-30 t=100 下層	6.0m × 0.6m	3.60	B箇所 車道
	4.7m × 0.6m	2.82	A箇所 車道
	1.0m × 0.6m	0.60	車道 管末工
	合計	7.02	
		7	設計値
M-30 t=120 上層	6.0m × 0.6m	3.60	B箇所 車道
	4.7m × 0.6m	2.82	A箇所 車道
	1.0m × 0.6m	0.60	車道 管末工
	合計	7.02	
		7	設計値
C-30 t=100 下層	7.8m × 0.6m	4.68	B箇所 歩道
	合計	4.68	
		5	設計値

仮舗装工

規格	計算式	数量 (m ²)	備考
As t=30 車道 再生密粒度As(13)	6.0m × 0.6m	3.60	B箇所 車道
	4.7m × 0.6m	2.82	A箇所 車道
	1.0m × 0.6m	0.60	車道 管末工
	合計	7.02	
		7	設計値
As t=30 歩道 再生密粒度As(13)	7.8m × 0.6m	4.68	B箇所 歩道
	合計	4.68	
		5	設計値

不陸整正工

規格	単位数量	数量 (m ²)	備考
市道 W=1.8m 未満	6.3m × 1.2m	7.56	本復旧 B箇所 車道
	8.4m × 1.2m	10.08	本復旧 B箇所 歩道
	5.3m × 1.2m	6.36	本復旧 A箇所 車道
	1.6m × 1.2m	1.92	本復旧 車道 管末工
	合計	25.92	
		26	設計値

舗装工

規格	単位数量	数量 (m ²)	備考
As t=50 車道 再生粗粒度As(20)	6.3m × 1.2m	7.56	本復旧 B箇所 車道
	5.3m × 1.2m	6.36	本復旧 A箇所 車道
	1.6m × 1.2m	1.92	本復旧 車道 管末工
	合計	15.84	
		16	設計値
As t=30 歩道 再生密粒度As(13)	8.4m × 1.2m	10.08	本復旧 B箇所 歩道
	合計	10.08	
		10	設計値

現場説明書

令和7年4月1日以降適用（鳥取市水道局）

仕様書
①この契約において適用する仕様書は特に定めのない限り「鳥取市水道局水道工事標準仕様書」とし、調達公告日時点で最新の仕様書によること。また、この仕様書に定めのない事項は、「鳥取県土木工事共通仕様書」によること。
②鳥取県土木工事共通仕様書特記事項第2条の表1-1-1-9工事の下請負の項中「鳥取県調査基準価格及び最低制限価格等設定要領第5条」とあるのは、「鳥取市水道局建設工事低入札価格調査制度実施要領（平成11年11月15日制定）第4条」と読み替えるものとする。
③鳥取県土木工事共通仕様書特記事項第2条の表1-1-1-35諸法令の遵守の項中「鳥取県暴力団排除条例（平成23年鳥取県条例第3号）」とあるのは「鳥取市暴力団排除条例（平成24年3月鳥取市条例第1号）」と読み替えるものとする。

①（他工事等との調整）
本工事の工程については、鳥取県鳥取県土整備事務所河川砂防課施行、塩見川広域河川改修工事と関連するので相互の連絡調整を密にすること。
②（部分完成、着工保留）
については、まで（すること、しないこと）。
③（施工時間）
本工事の施工時間帯は、昼間施工（8：30～17：00）を見込んでいる。
の施工時間は、：～：とする。
④（標準工期）
本工事における標準工期については以下の条件で算定している。また、余裕期間設定工事については実工期に余裕期間を加えたものを標準工期としている。

項目	適用
工期の設定方法	標準工期算定式・標準作業量による積み上げ日数
本工事に使用する雨休率	0.88（R1～R5 5年間平均値）
休日・悪天候以外の作業不能日	日（令和 年 月 日～令和 年 月 日）
標準工期（全体工期）	97日（余裕期間含む・含まない）

⑤（余裕期間設定工事）
本工事は、鳥取市水道局余裕期間設定工事に係る実施要領の対象工事であり、工事開始日、前払金の請求、技術者の配置及びその他の取扱いについては、同要領の規定による。
標準工期については、④のとおりとする。
⑥（鋼材の調達の遅れによる工期の延長）
この工事の工期には、鋼材調達期間として、ヶ月を見込んでいるが、受注者の責に帰することができない事由により鋼材の調達が遅れ、工期内に工事を完成することができない場合は、その理由を明示した書面により、発注者に工期の延長変更を請求することができる。
⑦（週休2日工事）
本工事は、鳥取市水道局「週休2日工事」実施要領の対象工事である。

用地関係
①（用地、物件等未処理）
本工事区間の には があるので、監督員と打合せのうえ施工を行うこと。
なお、 頃 の予定である。

支障物件
①（埋設物等の事前調査）
工事に係る地下埋設物等の事前調査については、〔未調査・（水道・下水道・電気・通信・ガス・その他）について調査済み〕である。
事前調査済みのうち本工事区域内で埋設が確認されている地下埋設物等は、（水道・下水道・電気・通信・ガス・その他）であるため、各管理者の立会を求めて埋設位置等の確認を行うこと。
その他埋設が想定される未調査の埋設物については事前に確認を行うとともに、管理者不明の埋設物等が確認された場合は、監督員に報告すること。
②（支障物件）
の施工に当って、 が支障となっているが、 までに移設が完了する見込である。
予定どおり処理できなかった場合は別途協議する。
③（立木の置き場所）
工事用地内の立木は伐採し、 に置くこと。

公害対策
①（低騒音型・低振動型建設機械）
本工事のうち施工箇所： については、特に生活環境を保全する必要があるので、下記工種の施工に当たっては、低騒音型・低振動型建設機械の指定に関する規定（国土交通省告示、平成13年4月9日改正）に基づき指定された建設機械を使用するものとする。
該当工種： 、施工機械：

② (再資源化施設へ搬出)

コンクリート塊、アスファルト塊、建設発生木材等は、再生資源として、下記の再資源化施設等への搬出を見込んでいる。これは、他の施設へ搬出を妨げるものではないが搬出先を変更する場合は理由を付して協議を行うこと。再資源化施設業者等と書面による委託契約を行うとともに、運搬車両ごとに manifests を発行するものとする。

なお、再資源化施設へ搬出が完了したときは、書面により報告すること。

(施設の名称・受入れ費用)

コンクリート塊 _____ 市・町・村 _____ 地内の _____
(運搬距離 _____ km)、費用 1 t 当り _____ 円 (税抜き)

アスファルト塊 岩美 市・町・村 浦富 地内の 吾妻商事有限公司
(運搬距離 9.2 km)、費用 1 t 当り 1,900 円 (税抜き)

建設発生木材 _____ 市・町・村 _____ 地内の _____
(運搬距離 _____ km)、費用 1 t 当り _____ 円 (税抜き)

その他 (鉄くず) 鳥取 市・町・村 西品治 地内の 東部資源リサイクル有限公司
(運搬距離 8.9 km)、費用 1 t 当り -30,000 円 (税抜き)

(受入れ時間帯) 8時～17時 (平日)

(受入れ条件) ア 路盤材、土砂、金属片等が混入していないこと。

イ コンクリート塊、アスファルト塊の径は500mm以下であること。

ウ 建設発生木材に関しては、泥等の付着がなく、径 _____ cm以下、長さ _____ m以下であること。

エ 2次災害発生の恐れのある物質 (廃油等) を含まないこと。

③ (他工事等流用)

[Co塊・ _____] は、 _____ 市・町・村 _____ 地内 _____ 工事現場に運搬 (片道運搬距離 _____ km) するものとする。

④ (最終処理等)

_____ については、 _____ 市・町・村 _____ 地内の産業廃棄物処理場への搬出 (片道運搬距離 _____ km) を想定し、その費用として 1 t 当り _____ 円 (税抜き) を見込んでいる。

これは、他の施設へ搬出を妨げるものではないが、搬出先を変更する場合は協議を行うこと。

⑤ (産業廃棄物の処理に係る税)

産業廃棄物の処理に係る税に相当する額を、 _____ 円 (税抜き) 見込んでいる。

⑥ (木材市場等へ売却)

建設発生木材は _____ 市・町・村 _____ 地内の _____ への搬出 (片道運搬距離 _____ km) を想定し _____ 円 (税抜き) を見込んでいる。これは、他の木材市場等への売却を妨げるものではないが、売却先を変更する場合の理由を付して協議すること。

⑦ (伐木工歩掛及び参考数量)

伐木工は伐木工歩掛 (令和元年10月15日付第201900175199号鳥取県県土整備部技術企画課長通知) による。また伐採工計算書に基づき参考数量として算出しているため、実績について見積もり等により監督員に協議を行うこと。

⑧ (建設発生木材の出来形数量)

建設発生木材の運搬量、搬出量は出来形数量に応じて設計変更を行う。そのため、次のとおり数量管理を行うこと。

工種	項目	規格	摘要
建設発生木材運搬量	現場において運搬車の計測を行うこと。 平均的な1断面を計測。計測に当たっては、頂部に最低2箇所の折れ点を設けること。 断面積に荷台の延長を乗じて体積を算定する。	運搬車全数の測定を行うこと。また、10台に1台の割合で写真管理を行うこと。 ただし、搬出台数が10台に満たない場合は、2台以上写真管理を行うこと。 なお、manifests で運搬量 (体積(空m ³)) が確認出来る場合は、計測、写真管理は不要とする。	
建設発生木材搬出量	manifests 又は伝票管理を行うこと。	運搬車全数の管理を行うこと。	伝票は処分業者が発行したものでなければならない。

⑨ (manifests)

産業廃棄物の運搬又は処分を他人に委託するときは、廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき manifests を作成すること。ただし、一般廃棄物や有価物は不要である。

建設副産物の処理

建設副産物の使用	<p>① （建設発生土の使用）</p> <p style="margin-left: 20px;">_____ 工事から〔本工事運搬・相手方運搬〕の建設発生土を受入れ、使用箇所：_____ に使用する。なお、建設発生土は、再生資源の利用の促進に係る特記仕様書 (https://www.pref.tottori.lg.jp/312034.htm) により適切に対応すること。</p> <p>② （再生資材の使用）</p> <p style="margin-left: 20px;">ア Co雑割材は、_____ 工事から運搬し、使用箇所：_____ に使用する。</p> <p style="margin-left: 20px;">イ アスファルト・コンクリート切削殻等は、_____ 工事から運搬し、使用箇所：_____ に使用する。</p> <p style="margin-left: 20px;">ウ 再生クラッシャーラン〔規格：RC- _____〕は、使用箇所：_____ に使用する。</p> <p style="margin-left: 20px;">エ 再生コンクリート砂〔規格：RS- _____〕は、使用箇所：_____ に使用する。</p> <p style="margin-left: 20px;">オ 再生加熱アスファルト混合物〔規格：再生密粒度As〕は、使用箇所： <u>舗装工</u> に使用する。</p> <p style="margin-left: 20px;">カ その他再生資材〔資材名：_____〕〔規格：_____〕は、使用箇所：_____ に使用する。</p> <p style="margin-left: 20px;">キ 本工事において、再生クラッシャーランの使用は上記ウに記載のものを想定している。当該碎石について、受注者が再生資源化施設側と供給状況等について協議し、再資源化施設側から書面により供給の確保ができない旨の回答があった場合には、他の再生碎石を使用することとし、設計変更の対象とする。その上で他の再生碎石の確保も難しいと判断された場合には、新材を使用することとし、設計変更の対象とする。</p> <p style="margin-left: 20px;">ク 本工事において、粒度調整碎石の使用は新材を想定している。ただし、受注者が再生材の使用を希望する場合には、受注者において供給状況を確認し、再生材の使用について協議することとし、設計変更の対象とする。</p>
工事用道路	<p>① （農地の一時転用について）</p> <p style="margin-left: 20px;">本工事を施工するために必要な仮設道路等を農地に設置する目的で、受注者が農地を借地する場合は、事前に鳥取市農業委員会と協議を行い、農地法第5条第1項に基づく農地一時転用の許可を得ること。</p> <p style="margin-left: 20px;">【令和5年4月1日時点で、前工事等の請負業者が一時転用している農地を継続して利用する場合は、以下も記載する。（該当がなければ記載を削除）】</p> <p style="margin-left: 20px;">受注者は、前工事等の請負業者が農地一時転用している農地を継続して利用する場合、速やかに変更報告書を作成の上、鳥取市農業委員会へ提出し、工事完了後はその旨を連絡すること。</p> <p>② （農地の賃貸借）</p> <p style="margin-left: 20px;">ア _____ の用途に使用するため、鳥取市 _____ 番地を賃貸借すること。</p> <p style="margin-left: 20px;">イ 土地賃貸借契約書に「鳥取市との建設工事請負契約に基づき、土地の貸借権は鳥取市が有することとし、原状復旧の責は鳥取市が負い、受注者がその任に当たるものとする。」を明記すること。</p> <p style="margin-left: 20px;">ウ 賃貸人に賃貸借料を支払うこと。</p> <p style="margin-left: 20px;">エ 工事完了後、速やかに農地の原状に復旧すること。</p> <p style="margin-left: 20px;">オ イにより契約した地番における、農地一時転用許可は不要である。</p>
仮設備	<p>_____</p>
その他	<p>① （自社施工）</p> <p style="margin-left: 20px;">本工事においては、_____（※ _____ 工（_____ 工を除く）のうち少なくとも _____ 千円までの部分は、鳥取県県土整備部自社施工対象工事適正実施要領（平成22年7月12日付第201000057710号県土整備部長通知）に定めるところにより自社施工しなければならない。 ※該当する細別（レベル4）を記載する。</p> <p>② （工事名称）</p> <p style="margin-left: 20px;">工事標示板に記載する名称は、 <u>福部町細川地内配水管移設工事</u> とする。</p> <p style="margin-left: 20px;">なお、工事標示板には、原則として県産木材を使用すること。また、その他の保安施設等についても積極的に県産木材を使用すること。</p> <p>③ （監督体制）</p> <p style="margin-left: 20px;">本工事の監督体制は（一般・重点）監督とする。</p> <p style="margin-left: 20px;">重点監督の工種は _____ とし、その他の工種は一般監督とする。</p> <p style="margin-left: 20px;">なお、鳥取市建設工事低入札価格調査制度対象工事となった場合は、別途通知する。</p> <p>④ （三者協議）</p> <p style="margin-left: 20px;">本工事は、 _____ 工事であり、工事着工までに、施工条件及び施工の留意点等を確認するため、発注者並びに当該工事の測量等業務受注者及び施工受注者の三者で協議するものとする。（重点監督工事等に適用）</p> <p>⑤ （技能士常駐）</p> <p style="margin-left: 20px;">本工事には、下記のとおり鳥取県土木工事共通仕様書特記事項に基づく技能士常駐対象工種が含まれており、該当工種の作業期間は、技能士が工事現場に常駐しなければならない。</p> <p style="margin-left: 20px;">ア 技能士種別： _____ 技能士、該当工種： _____ 工、特記事項根拠： _____ 頁</p> <p style="margin-left: 20px;">イ 技能士種別： _____ 技能士、該当工種： _____ 工、特記事項根拠： _____ 頁</p> <p style="margin-left: 20px;">ウ 技能士種別： _____ 技能士、該当工種： _____ 工、特記事項根拠： _____ 頁</p>

⑥ (寒中コンクリート)

本工事は、寒中コンクリートとして施工を行わなければならない期間があるので、適正に実施すること。なお、寒中コンクリートの養生費用については、「寒中コンクリートの養生費用について」（平成23年12月7日付第201100123529号県土整備部長通知）に基づいて処理することとし、設計変更の対象とする。

⑦ (実施単価全面改定時の適用単価)

実施単価全面改定後に指名通知を行う工事は最新単価を適用することとしているが、本工事は旧単価において積算を行っているため、契約締結後には速やかに最新単価に基づく変更契約を行う。

⑧ (設計業務の委託者)

本工事は設計業務は _____ が行っている。

⑨ (建設機械の賃料の採用単価)

ア 建設機械の賃料について、ラフテレーンクレーン及び高所作業車以外の建設機械は長期割引単価を標準としている。

通常単価を採用した建設機械〔無し・有り (_____) 〕

イ ラフテレーンクレーン及び高所作業車について、1ヶ月以上の長期利用に当たるものは長期割引単価を採用し、1ヶ月未満の利用に当たるものは通常単価を採用している。

本工事は _____ 工で使用を想定しているラフテレーンクレーン (規格 _____ t吊) の採用単価は、(通常単価・長期割引単価) (建設物価 _____ 月号 _____ 頁) を採用し、本工事は _____ 工で使用を想定している高所作業車 (規格 _____ t吊) の採用単価は、(通常単価・長期割引単価) (建設物価 _____ 月号 _____ 頁) を採用している。

⑩ (現場環境改善)

本工事は、現場環境改善 (率計上分) 実施対象工事と [する・しない] 。

下表の内容のうち原則として各費目 (仮設備関係、営繕関係、安全関係及び地域連携) ごとに1実施内容ずつ (いずれか1項目のみ2実施内容) の合計5つの実施内容を実施すること。港湾及び漁港事業は、項目に防災・危機管理関係を含めることができる。

実施に当たっては、施工計画書に実施内容及び実施時期を記載し、実施後に監督員に写真等を提出すること。

地域の状況・工事内容により組み合わせ、費目数及び実施内容を変更する場合は、原則として設計変更は行わないが、その内容 (目的に資するものであること) について監督員の確認を受けること。

1内容も実施困難な場合は、監督員と協議の上、設計変更により率計上は行わない。

計上費目	実施内容
仮設備関係	1. 用水・電力等の供給設備, 2. 緑化・花壇 3. ライトアップ施設, 4. 見学路及び椅子の設置 5. 昇降設備の充実, 6. 環境負荷の低減
営繕関係	1. 現場事務所の快適化 (女性用更衣室の設置を含む) 2. 労働者宿舎の快適化 3. デザインボックス (交通誘警備員待機室) 4. 現場休憩所の快適化 5. 健康関連設備及び厚生施設の充実等
安全関係	1. 工事標識・照明・安全具等安全施設のイメージアップ (電光式標識等) 2. 盗難防止対策 (警報機等) 3. 避暑 (熱中症予防) ・防寒対策
地域連携	1. 完成予想図, 2. 工法説明図, 3. 工事工程表 4. デザイン工事看板 (各工事PR看板含む) 5. 見学会等の開催 (イベント等の実施含む) 6. 見学所 (インフォメーションセンター) の設置及び管理運営 7. パンフレット・工法説明ビデオ 8. 地域対策費等 (地域行事等の経費を含む), 9. 社会貢献
防災・危機管理関係 (港湾・漁港事業)	1. 防災訓練 (地震・台風等の自然災害に対する訓練)

⑪ (熱中症対策)

熱中症対策について <https://www.pref.tottori.lg.jp/291941.htm> に掲載の熱中症予防対策資料を参考に熱中症予防対策を実施すること。また、気象庁から高温注意報 (最高気温35℃以上が予想される場合) が発表された日においては、作業の中断、作業時間の短縮を行うか、十分な水分、塩分の摂取のほか休憩場所の整備及び十分な休憩時間を確保するなどの熱中症予防対策を確実に実施したうえで作業を行うこと。

その他

⑫ (現場管理費補正)

本工事は、熱中症対策に資する現場管理費補正の対象工事と〔する→しない〕。
 熱中症対策に資する現場管理費補正の適用を希望する場合は、
<https://www.pref.tottori.lg.jp/285759.htm> (治山工事、林道工事の場合は
<https://www.pref.tottori.lg.jp/318163.htm>) に掲載の熱中症対策に資する現場管理費補正の試行
 要領に基づき、工事着手前に提出する施工計画書に、工事期間中における気温の計測方法及び計測結
 果の報告方法を記載すること。計測結果は施工計画書に基づき、計測結果の資料を工期末の14日前
 までに提出すること。

※但し、試行要領により難しい場合は監督員と協議すること。また、上記の要領により補正が計上し
 ている場合には、現場環境改善費の安全関係 3. 避暑(熱中症予防)を必ず実施し、監督員に報告
 すること。

⑬ (日本芝生産地への配慮)

日本芝の生産に配慮した植生工について(令和2年2月27日付第201900299342号県土整備部長通知
<https://www.pref.tottori.lg.jp/290178.htm>)に基づき、日本芝を生産するほ場と、その前後も
 含めたほ場に隣接する法面においては、植生工にバミューダグラスの使用を禁止する。

ア [張芝工・筋芝工]は、日本芝の[野芝・高麗芝]を使用すること。

イ [植生基材吹付工・客土吹付工・種子散布工・枠内吹付工]に使用する種子に「バミューダグ
 ラス」は使用しないこと。配合種子は監督員と協議のうえ決定すること。

ウ [わら芝工・植生シート工・植生マット工]に使用する種子に「バミューダグラス」は使用し
 ないこと。バミューダグラスの代替えの種子として〇〇を使用し、材料費として1m²当り _____
 円を見込んでいる。

⑭ (ICT活用工事[受注者希望型(LightICTを含む)])

本工事は、受注者希望型(LightICTを含む)の対象工事である。ICTの活用を希望する場合は、最新の
 「ICT活用工事特記仕様書(受注者希望型)」によること。

仕様書の改定状況は<https://www.pref.tottori.lg.jp/269460.htm>を参照すること。

⑮ (土石流の発生・到達するおそれのある現場での工事)

本工事は、労働安全衛生規則第2編第12章「土石流による危険の防止」に定める、土石流が発生す
 る恐れのある現場において行う工事である。

安全対策について、<https://www.pref.tottori.lg.jp/295476.htm>に掲載の「土石流の発生・到
 達するおそれのある現場での工事における安全対策について」に基づいて実施すること。

⑯ (標示板の設置)

本工事は「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策」に基づく工事であり、標示板の工事
 種類について「国土強靱化対策工事(5か年加速化対策)」と標記すること。標示板の記載及び記載
 内容については、道路・河川工事現場における標示施設の設置の徹底について(令和3年6月1日
 付け 国土交通省大臣官房技術調査課 建設システム管理企画室長 事務連絡)を参考にすること。

⑰ (下請関係の適正化)

下請関係の適正化については、<https://www.water.tottori.tottori.jp/1833.htm>を参照の上労働者
 の福祉向上に務めること。

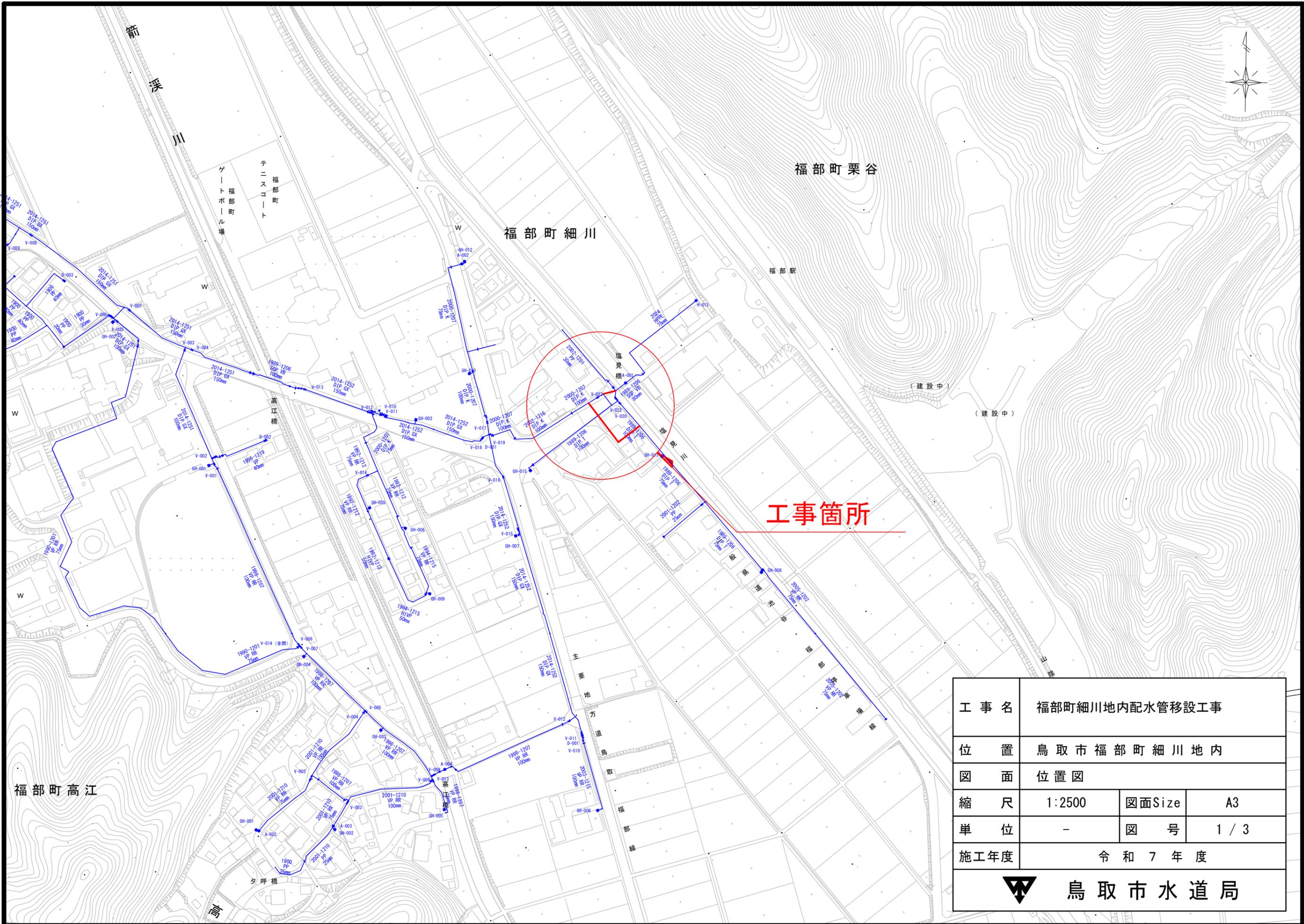
そ
の
他

建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等(土木工事等)

分別解体等の計画等

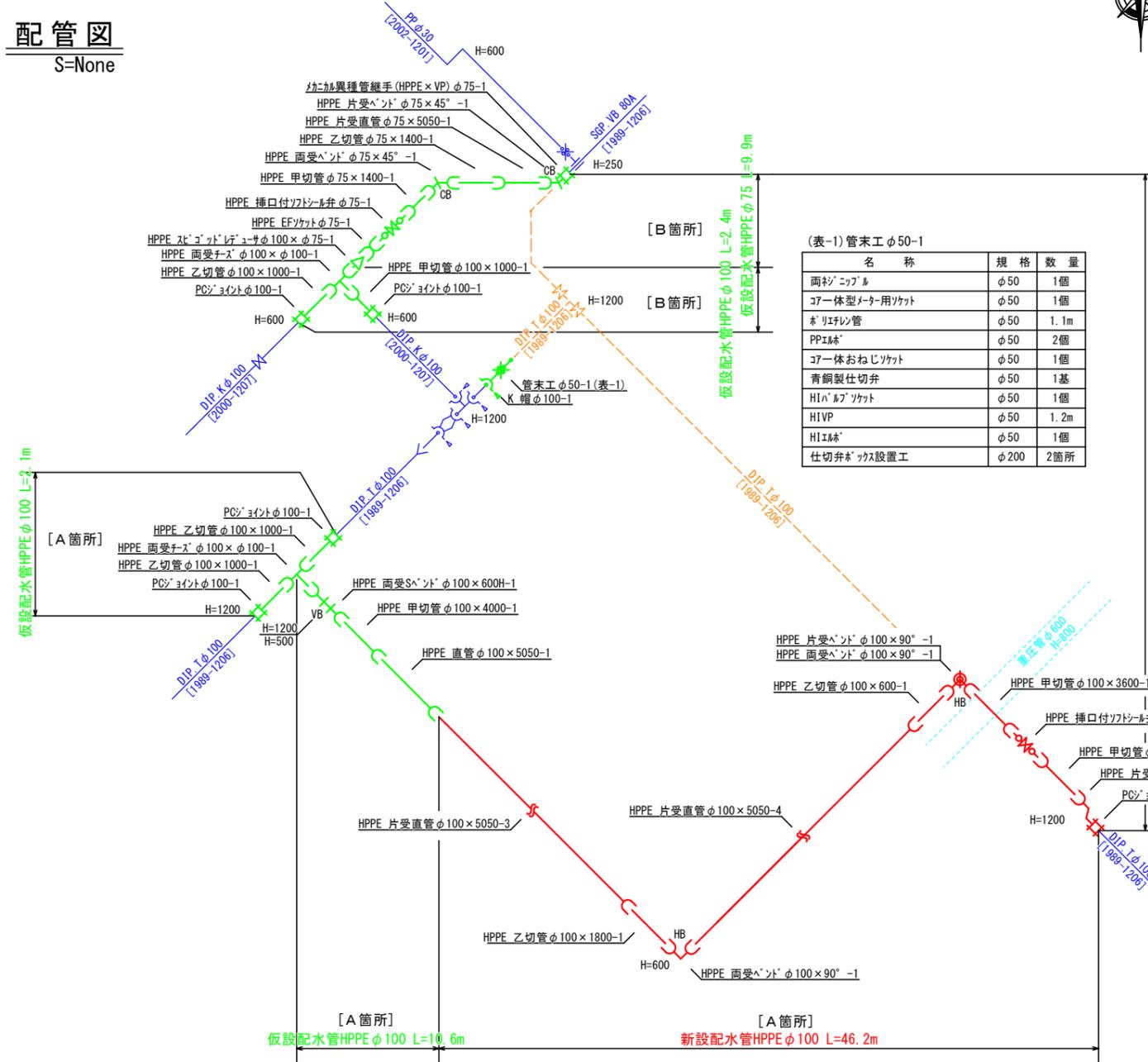
工作物の構造 (解体工事のみ)		<input type="checkbox"/> 鉄筋コンクリート造 <input type="checkbox"/> その他()			
工事の種類		<input checked="" type="checkbox"/> 新築工事 <input type="checkbox"/> 維持・修繕工事 <input type="checkbox"/> 解体工事 <input type="checkbox"/> 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 水道 <input type="checkbox"/> ガス <input type="checkbox"/> 下水道 <input type="checkbox"/> 鉄道 <input type="checkbox"/> 電話 <input type="checkbox"/> その他()			
使用する特定建設資材の種類 (新築・維持・修繕工事のみ)		<input type="checkbox"/> コンクリート <input type="checkbox"/> コンクリート及び鉄から成る建設資材 <input checked="" type="checkbox"/> アスファルト・コンクリート <input type="checkbox"/> 木材			
工作物に関する調査の結果	工作物の状況	築年数____年 その他()			
	周辺状況	周辺にある施設 <input checked="" type="checkbox"/> 住宅 <input type="checkbox"/> 商業施設 <input type="checkbox"/> 学校 <input type="checkbox"/> 病院 <input type="checkbox"/> その他() 敷地境界との最短距離 約 <u>1.0</u> m その他()			
工作物に関する調査の結果及び工事着手前に実施する措置の内容			工作物に関する調査の結果	工事着手前に実施する措置の内容	
	作業場所		作業場所 <input checked="" type="checkbox"/> 十分 <input type="checkbox"/> 不十分 その他()	工事看板の設置、交通誘導員の配置	
	搬出経路		障害物 <input type="checkbox"/> 有() <input checked="" type="checkbox"/> 無 前面道路の幅員 約 <u>5.0</u> m 通学路 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 その他()	工事看板の設置、交通誘導員の配置	
	特定建設資材への付着物(解体・維持・修繕工事のみ)		<input type="checkbox"/> 有() <input type="checkbox"/> 無		
	他法令関係(解体・維持・修繕工事のみ)	石綿(大気汚染防止法・安全衛生法石綿則)	<input type="checkbox"/> 有 特定建設資材への付着(<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無) <input type="checkbox"/> 無		
	その他				
工程ごとの作業内容及び解体方法	工程		作業内容		分別解体等の方法 (解体工事のみ)
	①仮設		仮設工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	②土工		土工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無		<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	③基礎		基礎工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	④本体構造		本体構造の工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	⑤本体付属品		本体付属品の工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	⑥その他 ()		その他の工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
工事の工程の順序 (解体工事のみ)		<input type="checkbox"/> 上の工程における⑤→④→③の順序 <input type="checkbox"/> その他() その他の場合の理由()			
工作物に用いられた建設資材の量の見込み(解体工事のみ)		トン			
廃棄物発生見込量	特定建設資材廃棄物の種類ごとの量の見込み(全工事)並びに特定建設資材が使用される工作物の部分(新築・維持・修繕工事のみ)及び特定建設資材廃棄物の発生が見込まれる工作物の部分(維持・修繕・解体工事のみ)		種類	量の見込み	使用する部分又は発生が見込まれる部分(注)
			<input checked="" type="checkbox"/> コンクリート塊	12.50トン	<input type="checkbox"/> ① <input checked="" type="checkbox"/> ② <input type="checkbox"/> ③ <input type="checkbox"/> ④ <input type="checkbox"/> ⑤ <input type="checkbox"/> ⑥
			<input type="checkbox"/> アスファルト・コンクリート塊	トン	<input type="checkbox"/> ① <input type="checkbox"/> ② <input type="checkbox"/> ③ <input type="checkbox"/> ④ <input type="checkbox"/> ⑤ <input type="checkbox"/> ⑥
			<input type="checkbox"/> 建設発生木材	トン	<input type="checkbox"/> ① <input type="checkbox"/> ② <input type="checkbox"/> ③ <input type="checkbox"/> ④ <input type="checkbox"/> ⑤ <input type="checkbox"/> ⑥
(注) ①仮設 ②土工 ③基礎 ④本体構造 ⑤本体付属品 ⑥その他					
備考					

□欄には、該当箇所に「レ」を付すこと。



工事名	福部町細川地内配水管移設工事		
位置	鳥取市福部町細川地内		
図面	位置図		
縮尺	1:2500	図面Size	A3
単位	-	図号	1 / 3
施工年度	令和7年度		
 鳥取市水道局			

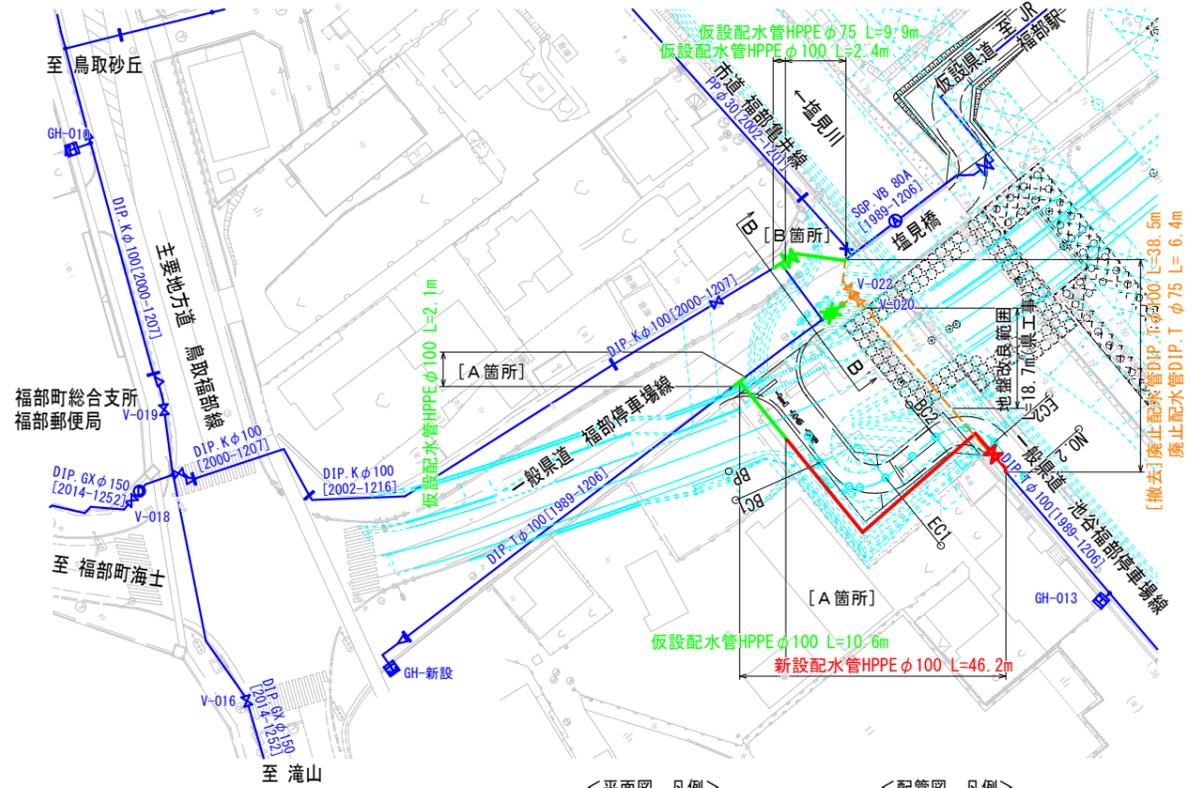
配管図
S=None



(表-1) 管末工 φ50-1

名称	規格	数量
両シコップ	φ50	1個
コブ一体型メー用ソケット	φ50	1個
ホリシリン管	φ50	1.1m
PP工機	φ50	2個
コブ一体おねじソケット	φ50	1個
青銅製仕切弁	φ50	1基
HIA' スソケット	φ50	1個
HIVP	φ50	1.2m
HI工機	φ50	1個
仕切弁ホリシリン設置工	φ200	2箇所

平面図
S=1:500



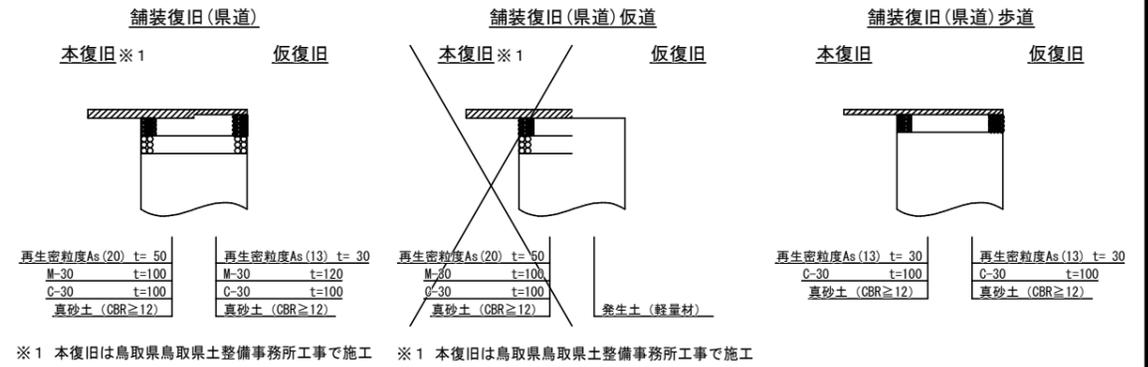
<平面図 凡例>

	現況平面図
	仮設平面図
	計画平面図(最終)

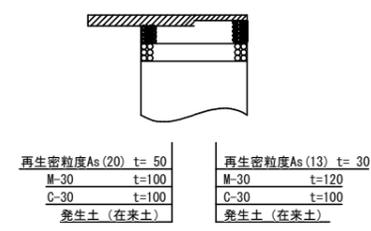
<配管図 凡例>

	新設管
	仮設管
	既設管
	廃止管

復旧図
S=1:20



舗装復旧(県道)撤去



凡例

	HPPE EF受口		ホリシリン継手
	DIP K形受口 (特押)		

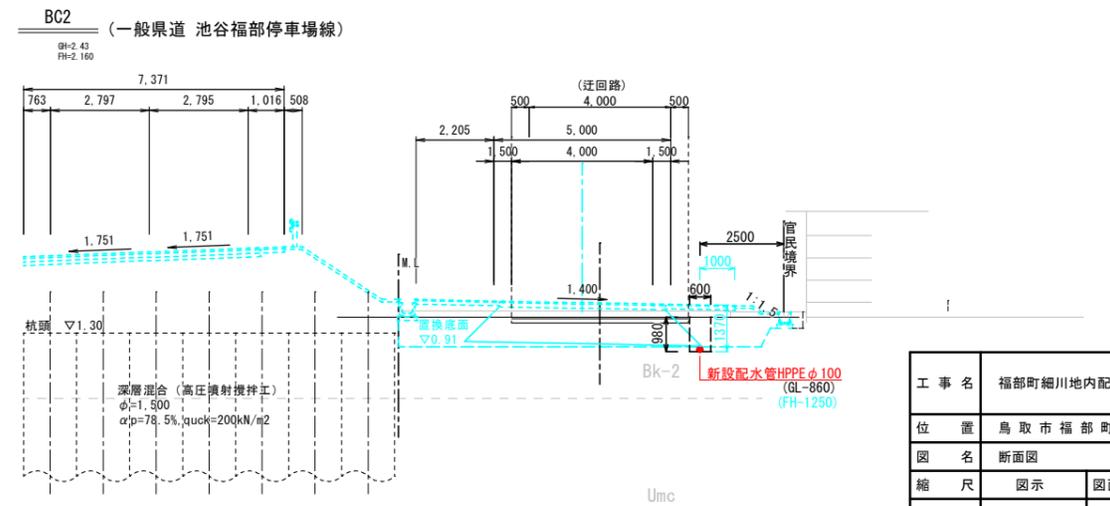
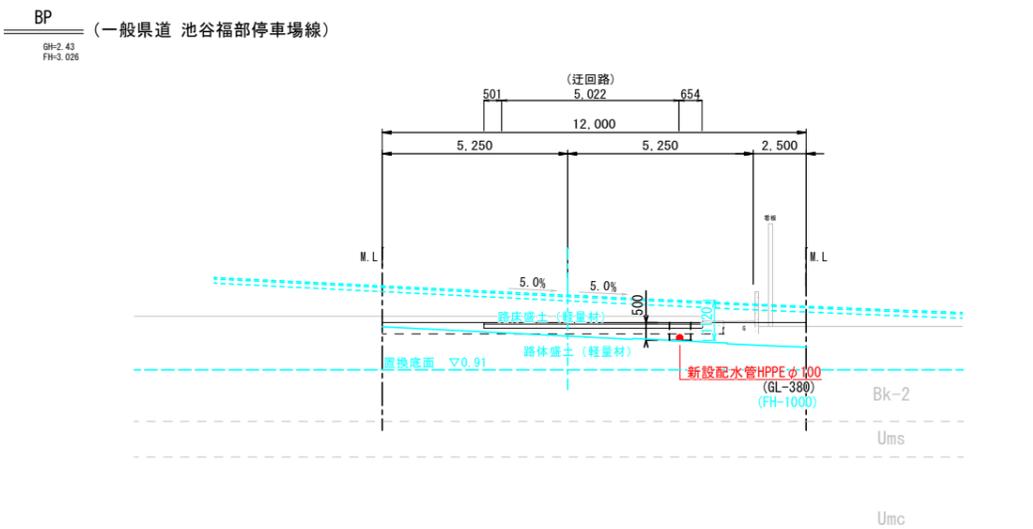
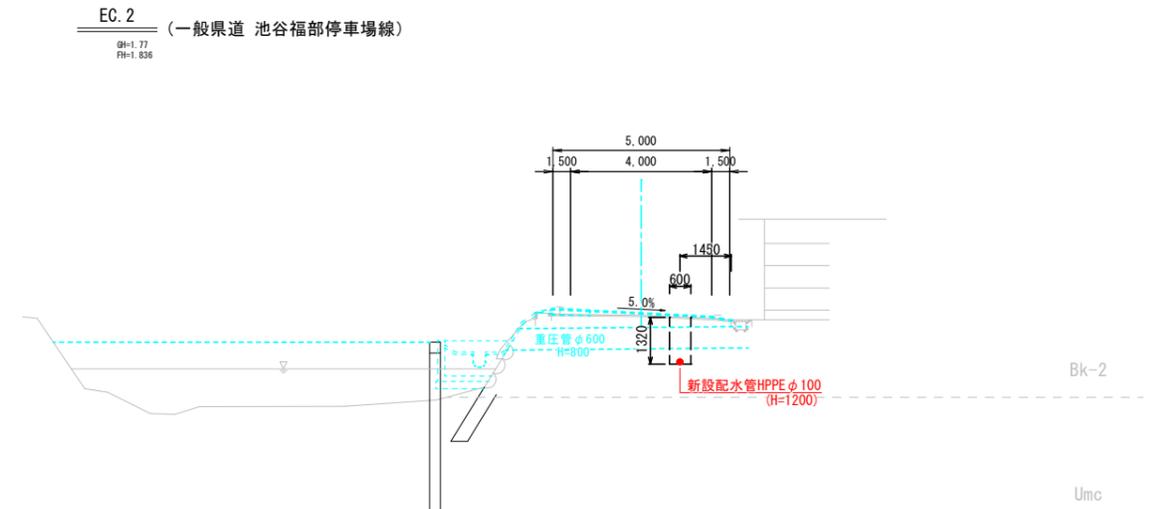
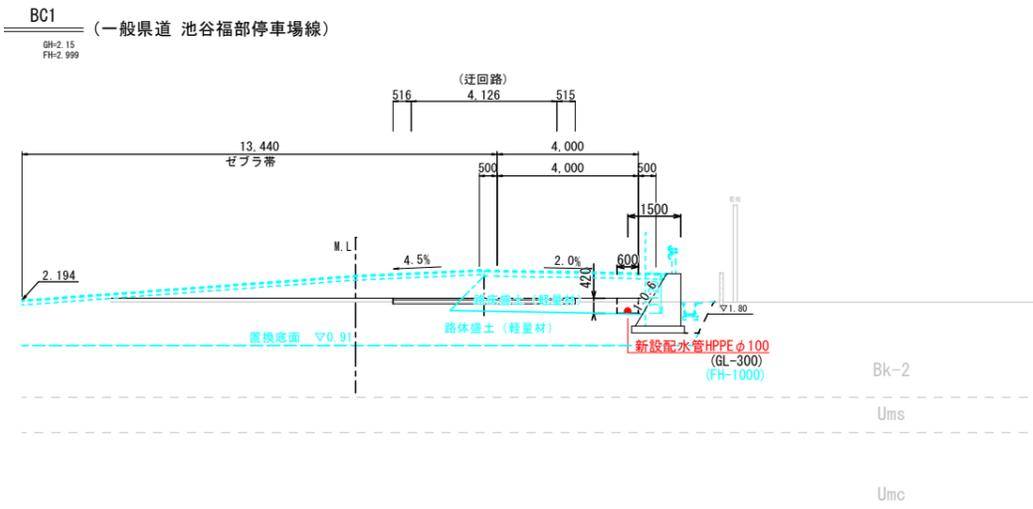
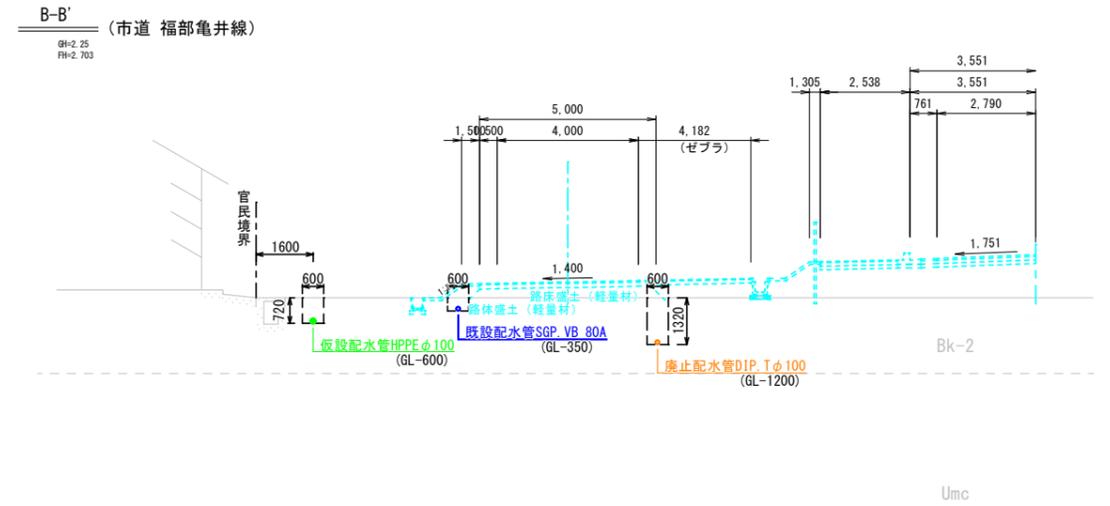
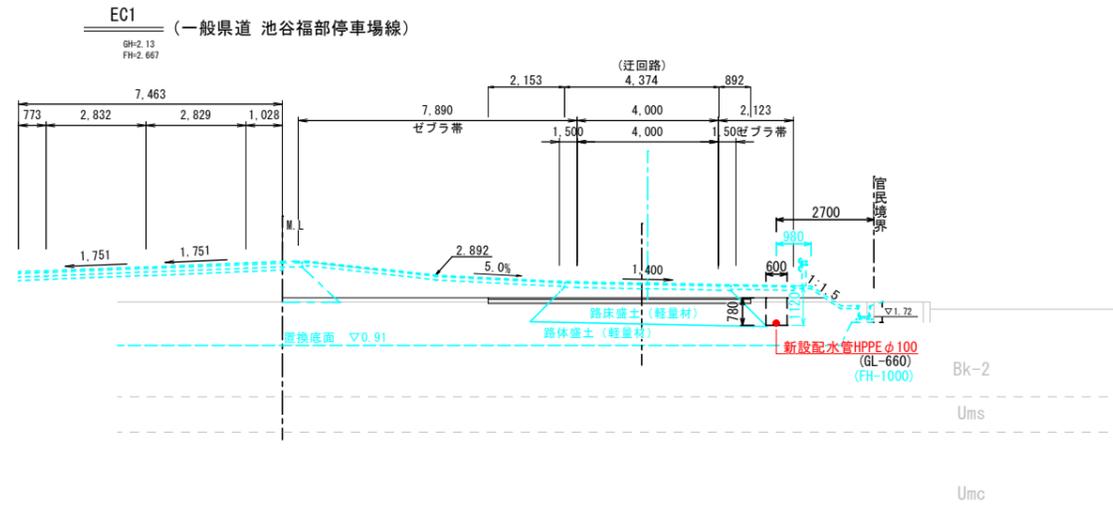
起工設計図

工事名	福部町細川地内配水管移設工事		
位置	鳥取市福部町細川地内		
図名	平面図、配管図、復旧図		
縮尺	図示	図面Size	A1
単位	mm	図号	2 / 3
施工年度	令和7年度		

鳥取市水道局

※2 地盤改良(県工事)箇所については、本復旧はしないものとする。(平面図参照)

断面図
S=1:100



起工設計図

工事名	福部町細川地内配水管移設工事		
位置	鳥取市福部町細川地内		
図名	断面図		
縮尺	図示	図面Size	A1
単位	mm	図号	3 / 3
施工年度	令和7年度		

鳥取市水道局

DL=5.000

福部町細川地内配水管移設工事

積算参考資料

第6号		ポリレン管据付工 1m当たり単価表					呼び径100mm 融着接合	
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要	
配管工		人	0.12				4週8休	
普通作業員		人	0.2				4週8休	
合 計		m	10					
単位当り		m	1					
	呼び径 A = 08 100mm			融着継手 (EF継手) B = 02	行 っ			

第7号

管明示テープ工 (ポリエチレン管) 1m当たり単価表

HPPE φ100

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
管明示テープ工(ポリエチレン管布設工)	テープの貼付手間のみ 呼び径φ100	m	100				第43号単価表
明示テープ	全管種共通	m	147.1				幅50mm、年号入り
合 計		m	100				
単位当り		m	1				
	口径A = 04 HPPE φ100						

第8号

管明示シート工 1m当たり単価表

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
普通作業員		人	0.4				4週8休
埋設標識シート	ポリエチレンクロス 150mm	m	100				折込率2倍, アルミなし
合 計		m	100				
単位当り		m	1				

<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> 第9号 ポリエチレン管継手工 1口当たり単価表 呼び径100mm 融着継手 </div>							
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
配管工		人	0.084			9	4週8休
普通作業員		人	0.084			9	4週8休
諸雑費		%	8.5				
合 計		口	1				
融着継手 (EF継手)	呼び径 A = 08 100mm B = 02 行う			単位C = 02	1口当たり		

第10号								呼び径100mm	
ポリethylene管切断工 1口当たり単価表									
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要		
配管工		人	0.02			9	4週8休		
普通作業員		人	0.02			9	4週8休		
諸雑費		%	7						
合 計		口	1						
	呼び径 A = 08 100mm								

第11号		仕切弁 バックラ弁設置(人力)(縦・横型) 1基当たり単価表					吊込み据付 呼び径100mm	
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要	
配管工		人	0.07				4週8休	
普通作業員		人	0.23				4週8休	
合 計		基	1					
	呼び径 A = 03 100mm			作業区分 B = 01	設置			

第12号

PE挿し口付ソフトシール弁被覆工 1箇所当たり単価表

呼び径100mm

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
硬質塩化ビニル管用鋳鉄異形管被覆工	T字管 管径100mm	箇所	1				第44号単価表
合 計		箇所	1				
	呼び径 A = 03 100mm						

第13号

鋳鉄管切断工 1口当たり単価表

エンジンカッター使用
呼び径100mm

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
特殊作業員		人	0.03			9	4週8休
普通作業員		人	0.06			9	4週8休
機械損料	エンジンカッター 鋳鉄管切断用	日	0.03				
諸雑費		%	30				
合 計		口	1				
	呼び径 A = 03 100mm						

第14号		既設鑄鉄管切断工 1口当たり単価表					撤去管 (エンジンカッター使用) ダクタイル鑄鉄管(FCD) 呼び径100mm	
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要	
特殊作業員		人	0.008			9	4週8休	
普通作業員		人	0.016			9	4週8休	
機械損料	エンジンカッター 鑄鉄管切断用	日	0.03					
諸雑費		%	30					
合 計		口	1					
	呼び径 A = 03 100mm			材質 B = 02	ダクタイル鑄鉄管(FCD)			

第15号

継手工 1箇所当たり単価表

ドレッカー型ジョイント(特殊)
呼び径100mm

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
RR継手工	離脱防止金具使用 呼び径100mm	口	2				第46号単価表
合 計		箇所	1				
継手種別	A = 01 ドレッカー型ジョイント(特殊)			呼び径B = 03	100mm		

舗装版切断 1m当たり単価表

アスファルト舗装版
アスファルト舗装版厚15cm以下第16号の1
機械構成比：15.42% 労務構成比：57.13% 材料構成比：27.45% 市場単価構成比：0% 標準単価：

代表機材規格 (積算地区)	構成比	単価 (積算地区)	代表機材規格 (東京地区)	単価 (東京地区)	備考
コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm	10.49%		コンクリートカッター バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深20cm級ブレード径φ56cm		
その他(機械)			その他(機械)		
特殊作業員	19.6%		特殊作業員		4週8休
土木一般世話役	10.55%		土木一般世話役		4週8休
普通作業員	8.73%		普通作業員		4週8休
その他(労務)			その他(労務)		
コンクリートカッターブレード 自走式切断機用 径45cm(18インチ)	23.29%		コンクリートカッターブレード 径18インチ		
ガソリン レギュラー スタンド	2.83%		ガソリンレギュラースタンド		
その他(材料)			その他(材料)		
積算単価			積算単価		
舗装版種別 A = 01 アスファルト舗装版		1日未満で完了する作業の適用	E = 01 -(全ての費用)		

第17号

バックホーによる舗装版直接掘削・積込 1m²当たり単価表

舗装厚0cmを超え10cm以下
バックホー 排対2次 山積0.28m³(平積0.2m³)

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
土木一般世話役		人	0.42				4週8休
普通作業員		人	0.63				4週8休
バックホー運転	加型 排対2次 山積0.28m ³ (平積0.2m ³)	時間	3.35				第47号単価表
諸雑費		式	1				
合 計		m ²	100				
単位当り		m ²	1				
	規格 A = 16 排対2次 山積0.28m ³ (平積0.2m ³)				舗装厚B = 01 0cmを超え10cm以下		

第18号

アスファルト塊処理 1m3当たり単価表

BH山積0.28m3 ダンプ2t積
DID区間無し 良好 運搬距離9.2km

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
アスファルト塊運搬費	BH山積0.28m3 ダンプ2t積 DID区間無し 良好 運搬距離9.2km	m3	1				第48号単価表
合 計		m3	1				
	規格 A = 03 BH山積0.28m3 ダンプ2t積 運搬距離(km) B = 9.2 DID区間 C = 01 DID区間無し			路面状態D = 01 良好 種別E = 02 アスファルト塊			

第19号								バックホウ掘削積込 1m3当たり単価表		排対2次 山積0.28m3(平積0.2m3)	
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要				
土木一般世話役		人	1.9				4週8休				
普通作業員		人	5				4週8休				
バックホウ運転	ク-7型 排対2次 山積0.28m3(平積0.2m3)	時間	11.1				第47号単価表				
諸雑費		式	1								
合 計		m3	100								
単位当り		m3	1								
バックホウ規格	A = 16 排対2次 山積0.28m3(平積0.2m3)										

第20号

管路埋戻(機械埋戻バックホ) 1m3当たり単価表

 タンパ 締め 購入土 (山土 CBR \geq 12)
 バックホ 排対2次 山積0.28m3(平積0.2m3)

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
土木一般世話役		人	2.5				4週8休
普通作業員		人	6.8				4週8休
バックホ運転	加-7型 排対2次 山積0.28m3(平積0.2m3)	時間	7.6				第47号単価表
タンパ 運転(賃料)	タンパ 60~80kg	日	3				第49号単価表
山土	CBR \geq 12	m ³	100				
諸雑費		式	1				
合 計		m ³	100				
単位当り		m ³	1				
埋戻材料	A = 08 購入土 (山土 CBR \geq 12)			バックホ規格C = 16 排対2次 山積0.28m3(平積0.2m3)			

第21号

管路埋戻(機械埋戻バックホ) 1m3当たり単価表

タンパ 締固め 在来土
バックホ 排対2次 山積0.28m3(平積0.2m3)

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
土木一般世話役		人	2.5				4週8休
普通作業員		人	6.8				4週8休
バックホ運転	加型 排対2次 山積0.28m3(平積0.2m3)	時間	7.6				第47号単価表
タンパ 運転(賃料)	タンパ 60~80kg	日	3				第49号単価表
諸雑費		式	1				
合 計		m3	100				
単位当り		m3	1				
埋戻材料	A = 01 発生土			バックホ規格C = 16 排対2次 山積0.28m3(平積0.2m3)			

第22号

発生土処理 1m3当たり単価表

BH山積0.28m3 ダンプ2t積
DID区間無し 良好 運搬距離1.2km

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
発生土運搬費	BH山積0.28m3 ダンプ2t積 DID区間無し 良好 運搬距離1.2km	m3	1				第50号単価表
合 計		m3	1				
	規格 A = 03 BH山積0.28m3 ダンプ2t積 運搬距離(km) B = 1.2 DID区間 C = 01 DID区間無し			路面状態D = 01 良好 種別E = 01 発生土			

第23号

路盤工 1㎡当たり単価表

クラッシャーラン C-30
施工幅1.8m未満 t=0.1m(1層)

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
普通作業員		人	0.78				4週8休
クラッシャーラン	C-30	m ³	12.7				
タンパ° 運転(賃料)	タンパ° 60~80kg	日	0.45				第51号単価表
諸雑費		式	1				
合 計		m ²	100				
単位当り		m ²	1				
施工幅 路盤材種別	A = 01 1.8m未満 B = 01 クラッシャーラン C-30			路盤材厚(m) 路盤種別	C = 0.1 D = 02 下層路盤		

第24号

路盤工 1㎡当たり単価表

粒度調整碎石 M-30
施工幅1.8m未満 t=0.12m(1層)

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
普通作業員		人	0.78				4週8休
粒度調整碎石	M-30	m ³	15.24				
ﾀﾝﾊﾟ 運転(賃料)	ﾀﾝﾊﾟ 60～80kg	日	0.45				第51号単価表
諸雑費		式	1				
合 計		m ²	100				
単位当り		m ²	1				
施工幅 路盤材種別	A = 01 1.8m未満 B = 04 粒度調整碎石 M-30			路盤材厚(m) 路盤種別	C = 0.12 D = 01		上層路盤

第25号の1		アスファルト舗装(人力) 1m ² 当たり単価表					車道・路肩部 再生密粒度アスコン(13) 舗装厚30mm 瀝青材散布なし	
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要	
土木一般世話役		人	0.4			29	4週8休	
特殊作業員		人	0.8			29	4週8休	
普通作業員		人	1.6			29	4週8休	
再生密粒度アスコン	(13)	t	7.544					
振動ローリ運転	ハトガイト式 0.5～0.6t	日	0.4			29	第52号単価表	
振動コンパクタ運転	前進型 40～60kg	日	0.8			29	第53号単価表	
諸雑費		%	6					
合 計		m ²	100					
単位当り		m ²	1					
アスファルト混合物種類 歩車道区分	A = 09 再生密粒度アスコン(13) B = 01 車道・路肩部			舗装厚(mm)D = 30 散布種類E = 01			瀝青材散布なし	

第26号

不陸整正工 1m²当たり単価表

施工幅1.8m未満
補足材無し

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
普通作業員		人	0.52				4週8休
ﾀﾝﾊﾟ 運転(賃料)	ﾀﾝﾊﾟ 60～80kg	日	0.46				第51号単価表
諸雑費		式	1				
合 計		m ²	100				
単位当り		m ²	1				
	施工幅 A = 01 1.8m未満			補足材種別B = 16	補足材無し		

表層(車道・路肩部) 1m2当たり単価表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)
1層当り平均仕上厚50mm第27号の1
機械構成比:0.43% 労務構成比:42.3% 材料構成比:57.27% 市場単価構成比:0% 標準単価:

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t	0.24%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t		
振動コンパクト 前進型 運転質量40~60kg	0.13%		振動コンパクト 前進型 運転質量40~60kg		
その他(機械)			その他(機械)		
特殊作業員	18.71%		特殊作業員		4週8休
普通作業員	13.4%		普通作業員		4週8休
土木一般世話役	4.05%		土木一般世話役		4週8休
その他(労務)			その他(労務)		
再生アスファルト混合物 密粒度(20)	52.51%		密粒度As混合物(20) [標準数量]平均仕上り厚50mm		
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	4.54%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		
ガソリン レギュラー スタンド	0.16%		ガソリンレギュラースタンド		
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	0.03%		軽油パトロール給油		

表層(車道・路肩部) 1m2当たり単価表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)
1層当り平均仕上厚50mm

第27号の2
機械構成比:0.43% 労務構成比:42.3% 材料構成比:57.27% 市場単価構成比:0% 標準単価:

代表機労材規格 (積算地区)	構成比	単価 (積算地区)	代表機労材規格 (東京地区)	単価 (東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		
積算単価			積算単価		
平均幅員 A = 01 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)			アスファルト混合物小型車割増 G = 01 -		
1層当り平均仕上り厚(mm) B = 50			アスファルト混合物夜間割増 H = 01 -		
材料 C = 06 再生密粒度アスファルト混合物(20)			1日未満で完了する作業の適用 I = 01 -(全ての費用)		
瀝青材料種類 E = 02 PK-3					

第28号

交通整理員(交通誘導員B) 1人・日当たり単価表

昼間勤務

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
交通誘導警備員B		人	1				4週8休
合 計		人・日	1				
作業区分	A = 01 昼間勤務			区分B = 02	交通誘導員B		

第29号

ポリエチレン管継手工 1箇所当たり単価表

(2口当り)
呼び径100mm 融着継手

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
配管工		人	0.12			9	4週8休
普通作業員		人	0.12			9	4週8休
諸雑費		%	8.5				
合 計		箇所	1				
融着継手 (EF継手)	呼び径 A = 08 100mm B = 02 行う			単位C = 01	1箇所(2口当り)		

第30号		ポリレン管据付工 1m当たり単価表					呼び径75mm 融着接合	
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要	
配管工		人	0.1				4週8休	
普通作業員		人	0.18				4週8休	
合 計		m	10					
単位当り		m	1					
	呼び径 A = 07 75mm						融着継手 (EF継手) B = 02 行ふ	

第31号

ポリエチレン管継手工 1箇所当たり単価表

(2口当り)
呼び径75mm 融着継手

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
配管工		人	0.08			9	4週8休
普通作業員		人	0.08			9	4週8休
諸雑費		%	8.5				
合 計		箇所	1				
融着継手 (EF継手)	呼び径 A = 07 75mm B = 02 行う			単位C = 01	1箇所(2口当り)		

<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> 第32号 ポリエチレン管継手工 1口当たり単価表 呼び径75mm 融着継手 </div>							
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
配管工		人	0.056			9	4週8休
普通作業員		人	0.056			9	4週8休
諸雑費		%	8.5				
合 計		口	1				
融着継手 (EF継手)	呼び径 A = 07 75mm B = 02 行う			単位C = 02	1口当たり		

第33号

小口径管切断 1箇所当たり単価表

鋼管
呼び径80mm

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
配管工		人	0.03			9	4週8休
普通作業員		人	0.02			9	4週8休
諸雑費		%	3				
合 計		箇所	1				
	呼び径 A = 08 80mm						

第34号

鋼管切断工 1口当たり単価表

撤去管
STW370 呼び径80mm

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
溶接工		人	0.035			3	4週8休
諸雑費(消耗品及び工具損料)		%	7.5				
合 計		口	1				
	呼び径 A = 01 80mm			規格B = 01	STW370		

第35号

継手工 1箇所当たり単価表

ドレッカー型ジョイント(特殊)
呼び径75mm以下

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
RR継手工	離脱防止金具使用 呼び径75mm	口	2				第54号単価表
合 計		箇所	1				
継手種別	A = 01 ドレッカー型ジョイント(特殊)			呼び径B = 02	75mm以下		

第36号

仕切弁 バックラ弁設置(人力)(縦・横型) 1基当たり単価表

吊込み据付
呼び径75mm

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
配管工		人	0.05				4週8休
普通作業員		人	0.19				4週8休
合 計		基	1				
	呼び径 A = 02 75mm			作業区分 B = 01	設置		

第37号

PE挿し口付ソフトシール弁被覆工 1箇所当たり単価表

呼び径75mm

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
硬質塩化ビニル管用鋳鉄異形管被覆工	T字管 管径75mm	箇所	1				第55号単価表
合 計		箇所	1				
	呼び径 A = 02 75mm						

第38号の1		アスファルト舗装(人力) 1m ² 当たり単価表					歩道部 再生密粒度アスコン(13) 舗装厚30mm 瀝青材散布なし	
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要	
土木一般世話役		人	0.4			29	4週8休	
特殊作業員		人	0.8			29	4週8休	
普通作業員		人	1.6			29	4週8休	
再生密粒度アスコン	(13)	t	7.26					
振動ローリ運転	ハトガイト式 0.5～0.6t	日	0.4			29	第52号単価表	
振動コンパクタ運転	前進型 40～60kg	日	0.4			29	第53号単価表	
諸雑費		%	7					
合 計		m ²	100					
単位当り		m ²	1					
アスファルト混合物種類 歩車道区分	A = 09 再生密粒度アスコン(13) B = 02 歩道部			舗装厚(mm)D = 30 散布種類E = 01 瀝青材散布なし				

表層(歩道部) 1m2当たり単価表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)
1層当り平均仕上厚30mm

第39号の1

機械構成比：0.46%

労務構成比：50.12%

材料構成比：49.42%

市場単価構成比：0%

標準単価：

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t	0.31%		振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5～0.6t		
振動コンパクト 前進型 運転質量40～60kg	0.08%		振動コンパクト 前進型 運転質量40～60kg		
その他(機械)			その他(機械)		
特殊作業員	19.49%		特殊作業員		4週8休
普通作業員	17.39%		普通作業員		4週8休
土木一般世話役	5.25%		土木一般世話役		4週8休
その他(労務)			その他(労務)		
再生密粒度アスコン (13)	43.36%		再生密粒度As混合物(13) [標準数量]平均仕上り厚40mm		
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用	5.9%		アスファルト乳剤(JISK2208) アスファルト乳剤(浸透用) PK-3プライムコート用		
ガソリン レギュラー スタンド	0.1%		ガソリンレギュラースタンド		
軽油 小型ローリー(パトロール給油)	0.04%		軽油パトロール給油		

表層(歩道部) 1m2当たり単価表

平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)
1層当り平均仕上厚30mm

第39号の2
機械構成比：0.46% 労務構成比：50.12% 材料構成比：49.42% 市場単価構成比：0% 標準単価：

代表機労材規格 (積算地区)	構成比	単価 (積算地区)	代表機労材規格 (東京地区)	単価 (東京地区)	備考
その他(材料)			その他(材料)		
積算単価			積算単価		
平均幅員 A = 01 平均幅員1.4m未満(1層平均50mm以下)			アスファルト混合物小型車割増 G = 01 -		
1層当り平均仕上り厚(mm) B = 30			アスファルト混合物夜間割増 H = 01 -		
材料 C = 07 再生密粒度アスコン(13)			1日未満で完了する作業の適用 I = 01 -(全ての費用)		
瀝青材料種類 E = 02 PK-3					

第40号		既設鑄鉄管吊上げ積込み(機械力) 1m当たり単価表					呼び径100mm	
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要	
配管工		人	0.042				4週8休	
普通作業員		人	0.078				4週8休	
トラック運転	クレーン装置付 4t積 2.9t吊	時間	0.726				第64号単価表	
合 計		m	10					
単位当り		m	1					
	呼び径 A = 02 100mm							

第41号		既設鑄鉄管吊上げ積込み(機械力) 1m当たり単価表					呼び径75mm以下	
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要	
配管工		人	0.036				4週8休	
普通作業員		人	0.078				4週8休	
トラック運転	クレーン装置付 4t積 2.9t吊	時間	0.726				第64号単価表	
合 計		m	10					
単位当り		m	1					
	呼び径 A = 01 75mm以下							

第42号		現場発生品及び支給品運搬 1回当たり単価表					片道運搬距離 8.9km 平均積載質量 0.81t/回	
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要	
普通作業員		人	0.149				4週8休	
トラック運転	クレーン装置付 2t積 2t吊	時間	0.796				第65号単価表	
諸雑費		式	1					
合 計		回	1					
	規格 A = 09 クレーン装置付 2t積 2t吊 [L]片道運搬距離(km) B = 8.9			[q]1回当たり平均積載質量(t) C = 0.81				

第43号

管明示テープ工(ポリエチレン管布設工) 1m当たり単価表

テープの貼付手間のみ
呼び径φ100

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
普通作業員		人	0.1				4週8休
合 計		m	100				
単位当り		m	1				
	呼び径 A = 03 φ100						

第44号								硬質塩化ビニル管用鑄鉄異形管被覆工 1箇所当たり単価表		T字管 管径100mm	
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要				
ポリエチレンスリーブ	φ 1 0 0	m	1.2			9	(JWWA K 158)				
粘着テープ		m	4.6			9					
諸雑費		%	2								
普通作業員		人	0.07				4週8休				
合 計		箇所	1								
	種別 A = 01 T字管				管径B = 02 100mm						

第46号

RR継手工 1口当たり単価表

離脱防止金具使用
呼び径100mm

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
配管工		人	0.065			9	4週8休
普通作業員		人	0.065			9	4週8休
諸雑費		%	1				
合 計		口	1				
	呼び径 A = 03 100mm			離脱防止金具B = 01 使用			

第47号

バックホ運転 1時間あたり単価表

加型 排対2次 山積0.28m3(平積0.2m3)

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
特殊運転手		人	0.16				4週8休
軽油	小型ローリー (パトロール給油)	L	5.9				
バックホウ(クローラ型)	標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	時間	1				
諸雑費		式	1				
合 計		時間	1				
	バックホ規格 損料割増	A = 16 排対2次 山積0.28m3(平積0.2m3) B = 01 割増なし		運転労務数量C = 0.16 燃料消費量D = 5.9			

第48号

アスファルト塊運搬費 1m3当たり単価表

BH山積0.28m3 ダンプ 2t積
DID区間無し 良好 運搬距離9.2km

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
ダンプトラック運転	割増なし 2t積級 良好	日	1.95				第67号単価表
合 計		m3	10				
単位当り		m3	1				
	規格 A = 03 BH山積0.28m3 ダンプ 2t積 運搬距離(km) B = 9.2 DID区間 C = 01 DID区間無し			路面状態 D = 01 良好 種別 E = 02 アスファルト塊			

<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> 第49号 タンパ° 運転(賃料) 1日当たり単価表 タンパ° 60~80kg </div>							
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
特殊作業員		人	1				4週8休
ガソリン	レギュラー スタンド	L	5				
<賃>タンパ(ランマ)	質量60~80kg	供用日	1.38				4週8休
諸雑費		式	1				
合 計		日	1				
タンパ°規格 運転労務数量		A = 01 B = 1	燃料消費量C = 5 機械賃料数量D = 1.38				

第50号

発生土運搬費 1m3当たり単価表

BH山積0.28m3 ダンプ2t積
DID区間無し 良好 運搬距離1.2km

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
ダンプトラック運転	割増なし 2t積級 良好	日	0.55				第67号単価表
合 計		m3	10				
単位当り		m3	1				
	規格 A = 03 BH山積0.28m3 ダンプ2t積 運搬距離(km) B = 1.2 DID区間 C = 01 DID区間無し			路面状態 D = 01 良好 種別 E = 01 発生土			

第51号		タンパ° 運転(賃料) 1日当たり単価表					タンパ° 60~80kg	
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要	
特殊作業員		人	1				4週8休	
ガソリン	レギュラー スタンド	L	4					
<賃>タンパ(ランマ)	質量60~80kg	供用日	1.61				4週8休	
諸雑費		式	1					
合 計		日	1					
タンパ° 規格 A = 01 タンパ° 60~80kg 運転労務数量 B = 1				燃料消費量 C = 4 機械賃料数量 D = 1.61				

第52号

振動ローラ運転 1日当たり単価表

ハンドガイド式
0.5~0.6t

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
特殊作業員		人	1				4週8休
軽油	小型ローリー (パトロール給油)	L	3				
振動ローラ (舗装用)	ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t	供用日	1.23				
諸雑費		式	1				
合 計		日	1				
	規格 A = 01 0.5~0.6t 燃料消費量 B = 3			機械損料数量 C = 1.23			

第53号		振動コンパクト運転 1日当たり単価表					前進型 40～60kg	
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要	
特殊作業員		人	1				4週8休	
ガソリン	レギュラー スタンド	L	5					
振動コンパクト	前進型 運転質量40～60kg	供用日	1.4					
諸雑費		式	1					
合 計		日	1					
	規格 A = 01 前進型 40～60kg 燃料消費量 B = 5			機械損料数量 C = 1.4				

第54号

RR継手工 1口当たり単価表

離脱防止金具使用
呼び径75mm

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
配管工		人	0.039			9	4週8休
普通作業員		人	0.039			9	4週8休
諸雑費		%	1				
合 計		口	1				
	呼び径 A = 02 75mm			離脱防止金具B = 01 使用			

第55号		硬質塩化ビニル管用鑄鉄異形管被覆工 1箇所当たり単価表					T字管 管径75mm	
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要	
ポリエチレンスリーブ	φ 7 5	m	1			9	(JWWA K 158)	
粘着テープ		m	3.4			9		
諸雑費		%	2					
普通作業員		人	0.06				4週8休	
合 計		箇所	1					
	種別 A = 01 T字管				管径B = 01 75mm			

第56号

継手工 1口当たり単価表

ネジ
呼び径50mm

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
小口径管ねじ込み接合	鋼管 呼び径50mm	口	1				第68号単価表
合 計		口	1				
	呼び径 A = 06 50mm						

第57号		ポリレン管据付工 1m当たり単価表					呼び径50mm	
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要	
配管工		人	0.1				4週8休	
普通作業員		人	0.18				4週8休	
合 計		m	10					
単位当り		m	1					
	呼び径 A = 06 50mm			融着継手 (EF継手) B = 01	行わない			

第58号		ポリエチレン管継手工 1口当たり単価表					呼び径50mm	
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要	
配管工		人	0.04			9	4週8休	
普通作業員		人	0.04			9	4週8休	
諸雑費		%	1					
合 計		口	1					
	呼び径 A = 06 50mm			融着継手 (EF継手) B = 01	行わない			

第59号		ポリethylene管切断工 1口当たり単価表					呼び径50mm	
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要	
配管工		人	0.01			9	4週8休	
普通作業員		人	0.01			9	4週8休	
諸雑費		%	1					
合 計		口	1					
	呼び径 A = 06 50mm							

第60号		硬質塩化ビニル管据付工 1m当たり単価表						呼び径50mm	
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要		
配管工		人	0.1				4週8休		
普通作業員		人	0.18				4週8休		
合 計		m	10						
単位当り		m	1						
	呼び径 A = 07 50mm								

第61号

TS継手工 1口当たり単価表

1口当たり
呼び径50mm

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
配管工		人	0.02			9	4週8休
普通作業員		人	0.02			9	4週8休
諸雑費		%	1				
合 計		口	1				
	呼び径 A = 07 50mm			単位B = 01	1口当たり		

第62号		硬質塩化ビニル管切断工 1口当たり単価表					呼び径50mm	
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要	
配管工		人	0.01			9	4週8休	
普通作業員		人	0.01			9	4週8休	
諸雑費		%	1					
合 計		口	1					
	呼び径 A = 07 50mm							

第63号

据付工 1箇所当たり単価表

弁
呼び径50mm
ネジ継手2口含む

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
止水栓取付け工	PP用 止水栓のみ 呼び径50mm	箇所	1				第69号単価表
合 計		箇所	1				
	呼び径 A = 06 50mm						

第64号

トラック運転 1時間当たり単価表

クレーン装置付 4t積 2.9t吊

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
特殊運転手		人	0.17				4週8休
軽油	小型ローリー (パトロール給油)	L	5.3				
トラック	クレーン装置付 ベーストラック4~4.5t積吊能力2.9t	時間	1				
諸雑費		式	1				
合 計		時間	1				
	規格 A = 11 クレーン装置付 4t積 2.9t吊						

第65号		トラック運転 1時間当たり単価表					クレーン装置付 2t積 2t吊	
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要	
特殊運転手		人	0.17				4週8休	
軽油	小型ローリー (パトロール給油)	L	3.9					
トラック	クレーン装置付 ベーストラック2t積吊能力2.0t	時間	1					
諸雑費		式	1					
合 計		時間	1					
	規格 A = 09 クレーン装置付 2t積 2t吊							

第66号

管路埋戻(機械埋戻バックホ) 1m3当たり単価表

タンパ 締めめ 再生クラッシャー RC-40
バックホ 排対2次 山積0.28m3(平積0.2m3)

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
土木一般世話役		人	2.5				4週8休
普通作業員		人	6.8				4週8休
バックホ運転	クワ型 排対2次 山積0.28m3(平積0.2m3)	時間	7.6				第47号単価表
タンパ 運転(賃料)	タンパ 60~80kg	日	3				第49号単価表
再生クラッシャーラン	RC-40	m3	127				
諸雑費		式	1				
合 計		m3	100				
単位当り		m3	1				
埋戻材料	A = 06 再生クラッシャー RC-40			バックホ規格C = 16 排対2次 山積0.28m3(平積0.2m3)			

第67号

ダンプトラック運転 1日当たり単価表

割増なし
2t積級 良好

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
一般運転手		人	1				4週8休
軽油	小型ローリー (パトロール給油)	L	21				
ダンプトラック	オンロード・ディーゼル 2t積級	供用日	1.29				
タイヤ損耗費	ダンプトラック	供用日	1.29				
諸雑費		式	1				
合 計		日	1				
	規格 A = 01 2t積級 損料割増 B = 01 割増なし 路面状態 C = 01 良好 運転労務数量 D = 1			燃料消費量 E = 21 機械損料数量(ダンプトラック) F = 1.29 機械損料数量(タイヤ損耗費) G = 1.29			

第68号		小口径管ねじ込み接合 1口当たり単価表					鋼管 呼び径50mm	
名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要	
配管工		人	0.02			9	4週8休	
普通作業員		人	0.05			9	4週8休	
諸雑費		%	3					
合 計		口	2					
単位当り		口	1					
	呼び径 A = 06 50mm							

第69号

止水栓取付け工 1箇所当たり単価表

PP用 止水栓のみ
呼び径50mm

名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
配管工		人	0.076			9	4週8休
普通作業員		人	0.017			9	4週8休
諸雑費		%	1				
合 計		箇所	1				
	種別 A = 04 PP用 呼び径 B = 06 50mm			種別 C = 02	止水栓のみ		

第70号								通水試験工 1日当たり単価表		給水車不要			
名	称	規	格	単位	数	量	単	価	金	額	雑	摘	要
配管工				人	3						9	4週8休	
普通作業員				人	3						9	4週8休	
器具損料及び諸雑費				%	20								
合 計				日	1								
	給水車	A = 02	不要										